



2026年度

福山駅箕沖幹線歩道橋

福山市 箕島 町 地内

横断歩道橋修繕工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=43. 9m	
	橋長	L=24. 3m	
	有効幅員	W=1. 2m	
	本工事		
	塗替塗装工	A=490m2	
	ひび割れ補修工	L=1m	
	樹脂モルタル舗装工	A=50m2	
	仮設工	一式	
	附帯工事		
	落橋防止装置工	N=2組	

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、横断歩道橋修繕工事（福山駅箕沖幹線歩道橋）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和8年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 情報共有システム

- 1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
- 6 工事情報共有システムの完了後のデータ受理方法について
作成者：受注者
納品方法：CD、DVD
作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第6節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第7節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第8節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにする。

第9節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：広島県警察
- ・協議内容：工事に伴う交通規制及び当該歩道橋に添架されている信号機の対応について
- ・協議先機関名：NTT西日本株式会社
- ・協議内容：近接するNTT架空ケーブル等の防護について
- ・協議先機関名：福山市立箕島小学校
- ・協議内容：工事期間中における通学路について

第2節 道路工事に伴うNTTの架空線の防護管に要する費用について

建設工事等に伴うNTT 架空ケーブル等への防護措置に係る費用は、現在見込んでいない。受注者が労働安全衛生法第20条に基づき必要な措置を講ずる時で、発注者が防護用ケーブルカバーを必要と認める場合かつ、NTTケーブルが市道内にある場合は、見積もり等による決定額とする。

第3節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第4節 鋼部材の既設塗料に含まれる物質

- ・本橋の鋼部材に使用されている塗料には下表に示す物質が含有していることが事前調査で判明している。

物質名	：含有量
鉛	：22000mg/kg
総クロム	：200mg/kg
P C B	：検出せず

第5節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第6節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：歩道橋足場工

第7節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第8節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）

が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第9節 特別管理産業廃棄物（既設塗料の剥離やかき落とし作業で発生する廃棄物）PCB含有量基準値以下且つ鉛溶出量または六価クロム溶出量基準値超え

・本橋の鋼部材に使用されている塗料には「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」に定められた基準を超えた有害物質（鉛、六価クロム）が含まれているため、塗替塗装の剥離やかき落とし作業で発生する既設塗料の廃棄物（以下、塗料廃棄物）を処分する際には特別管理産業廃棄物となる。

・特別管理産業廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・塗料廃棄物は鋼製のドラム缶またはペール管に密閉して保管し、速やかに処分するものとする。また、使用した作業服等の保護具も同様に保管して処分するものとする。

なお、本工事における作業服等の防護具の購入・処分の積上げ数量は、対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な数量を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による防護具の購入・処分の積上げ数量の増加に対する変更は行わない。

・塗料廃棄物の処理に要する費用（運搬費を含む処理費）は、廃棄物処理法に基づき環境大臣が認可、または都道府県知事等が許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と処理費の合計が最も経済的になる下記住所の施設を見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き、塗料廃棄物の処理に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・受入施設住所：福山市箕沖町107-5

・受入施設が求める各成分の溶出試験について次のとおり実施している。

物質名	溶出量
鉛又はその化合物	: 8.9mg/L
六価クロム	: 検出せず
カドミウム又はその化合物	: 0.002mg/L
ひ素又はその化合物	: 検出せず
水銀又はその化合物	: 検出せず
アルキル水銀化合物	: 検出せず
セレン又はその化合物	: 検出せず

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第10節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

・令和8年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第3章 その他

第1節 その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.08.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	08 鋼橋架設工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
	1	式			
現場塗装工					Y1G0325 レベル2
	1	式			
橋梁塗装工					Y1G032501 レベル3
	1	式			
素地調整 【素地調整種類】					Y1G03250101レベル4
		m2			
循環式ブラスト工 1種ケレン・鉛対応 施工規模100m2以上500m2未満	500	m2			V0001 00 単第0 -0001 表
パール缶 天蓋取り外し式バンドタイプ フタ・バンド付 20L	23	個			F0040 00
殻運搬 【殻種別】					Y1G03271601レベル4
		m3			
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)	0.5	t			SPK26040410 00 単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G03271602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
特定汚泥（塗膜くず） 鉛8.9mg/L	496	kg			F0041 00
下塗 【塗装種別,塗装箇所,塗装回数】		m2			Y1G03250102レベル4
塗替塗装 下塗り塗装	490	m2			SDT00029 00 単第0 -0006 表
塗替塗装 下塗り塗装	490	m2			SDT00029 00 単第0 -0007 表
中塗 【塗装種別,塗装箇所,塗装回数】		m2			Y1G03250103レベル4
塗替塗装 中塗り塗装	490	m2			SDT00029 00 単第0 -0008 表
上塗 【塗装種別,塗装箇所,塗装回数】		m2			Y1G03250104レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
塗替塗装 上塗り塗装	490	m2			SDT00029 00 単第0 -0009 表
橋梁補修工	1	式			Y1G0324 レベル2
ひび割れ補修工	1	式			Y1G032404 レベル3
低圧注入工法 【材料種類】		構造物			Y1G03240402レベル4
ひび割れ補修工(低圧注入工法) 補修延べ延長25m以下の場合	1	構造物			S1020035 00 単第0 -0010 表
当て板補修工	1	式			Y1G032403 レベル3
当て板補修		m			Y1G03240301レベル4
芯出し調整工	0.1	m2			S3030085 00 単第0 -0011 表
鋼桁孔明工 400N鋼	12	本			S3030087 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
補強部材取付工 平均質量 $W \leq 20\text{kg}$	2	部材			S3030089 00 単第0 -0013 表
高力ボルト本締め工 トルシア形高力ボルト	12	本			S3030091 00 単第0 -0014 表
材料費	1	式			V0005 00 単第0 -0015 表
舗装工	1	式			Y1G0304 レベル2
薄層カラー舗装工	1	式			Y1G030406 レベル3
舗装版破碎(小規模) 【舗装版種別】	1	式			Y1G03040603 レベル4
既設舗装はぎ取り 階段すべり止め撤去含む	50	m2			V0010 00 単第0 -0016 表
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G03271601 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.0km以下(2.5km超)	0.4	m3			SPK26040155 00 単第0 -0017 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G03271602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設副産物受入費 アスファルト殻	0.8	t			F0042 00
薄層カラー舗装 【舗装色,規格・仕様】		m2			Y1G03040607レベル4
樹脂モルタル舗装工 厚6mm超え8mm以下 [規]50m2以上	31	m2			SS000215 00 単第0 -0018 表
樹脂モルタル舗装工 厚6mm超え8mm以下	19	m2			SS000215 00 単第0 -0019 表
橋面防水工					Y4999 レベル4
橋面防水工(補修) 塗膜系防水 アスファルト系	50	m2			SS000255 00 単第0 -0020 表
シール材 シリコン系 プライマー含む	42	L			F0008 00

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
階段滑り止め工		m			Y4999 レベル4
階段滑り止め工 グリテープハード相当品	63	m			V0011 00 単第0 -0021 表
仮設工	1	式			Y1G0328 レベル2
仮設足場工	1	式			Y1G032801 レベル3
横断歩道橋足場工					Y4999 レベル4
歩道橋足場工	1	式			V0022 00 単第0 -0023 表
防護施設工	1	式			Y1G032816 レベル3
環境対策資材等 【作業区分,基礎形式,高さ】		m			Y1G03281602レベル4
鉛対応環境対策資機材 ブラスト2ノズル対応	1	式			V0013 00 単第0 -0032 表

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉛対応安全衛生保護具					V0016 00
	1	式			単第0 -0033 表
交通管理工					Y1G032821 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G03282101レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	99	人			
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
安全費					Z0009
安全費					YZZ09 レベル2
	1	式			
安全費					YZZ09001 レベル3
	1	式			
呼吸用保護具等費用					YZZ09001002レベル4
		式			

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉛対応呼吸用保護具					V0019 00
	1	式			単第0 -0034 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
工事原価					
一般管理費率分					
計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
契約保証費					
計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

頁0 -0010

[illegible]

附帯工事 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
附帯工事					X2000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
橋梁付属物工	1	式			Y1G0321 レベル2
落橋防止装置工	1	式			Y1G032102 レベル3
落橋防止装置 【材質規格(寸法等)】	1	式			Y1G03210201 レベル4
近接調査計測工		箇所			V1001 00
芯出し調整工	2	組			単第0 -0035 表
	0.2	m2			V1002 00
ピン孔明工 ピン孔径23mm					単第0 -0036 表
	6	本			V1003 00
現場溶接鋼桁補強					単第0 -0037 表
	2	m			SPK26040343 00
					単第0 -0038 表

附帯工事 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
補強部材取付工（ボルトによる補強部材） 平均質量 $\bar{W} \leq 20\text{kg}$	1	部材			V1004 00 単第0 -0039 表
落橋防止装置取付工 タイプ② 600kg以下	2	組			V1005 00 単第0 -0040 表
ガス切断切削仕上げ工 切断部材板厚 $t=12\text{mm}$	1	m			V1006 00 単第0 -0041 表
材料費	1	式			V1007 00 単第0 -0042 表
現場発生品運搬 【発生材種類】		回			Y1G03271603レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)	0.01	t			SPK26040410 00 単第0 -0005 表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付 通称2t積2.9t吊	0.01	t			SPK26040411 00 単第0 -0043 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑	0.01	t			F1003 00

附帯工事 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1G0328 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1G032821 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G03282101レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	6	人			
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額……… 率……………					率参照額……
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					

附帯工事 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率……………					率参照額……
工事原価					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額……… 率……………					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率……………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報…… 対象額……… 率……………					
工事費					
工事費計					

附帯工事 内訳表

頁0 -0015

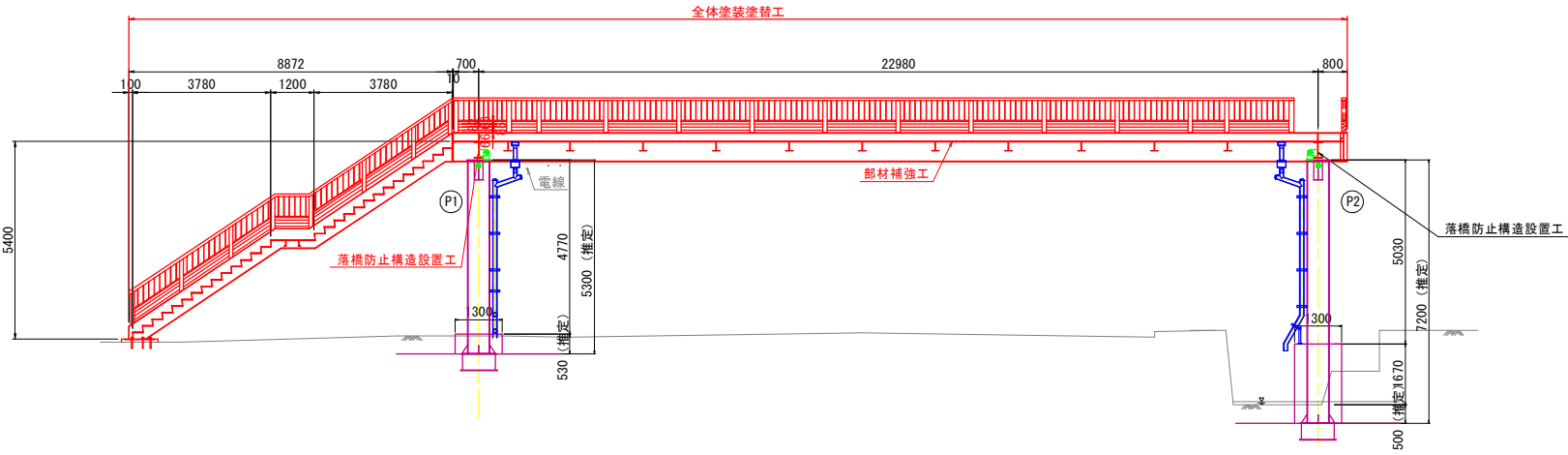
[illegible]

図面番号	1 / 16	縮 尺	S=1:10,000
工 種	横断歩道橋修繕工事		
種 別	位置図	番号	
橋 梁 名	福山駅箕沖幹線歩道橋		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			

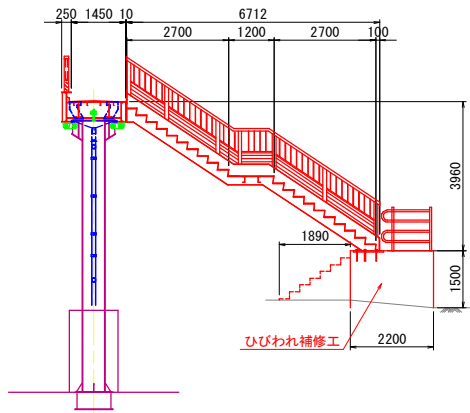


福山駅箕沖幹線歩道橋 橋梁一般図

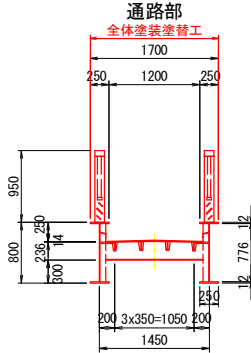
1-1側面図 S=1:100



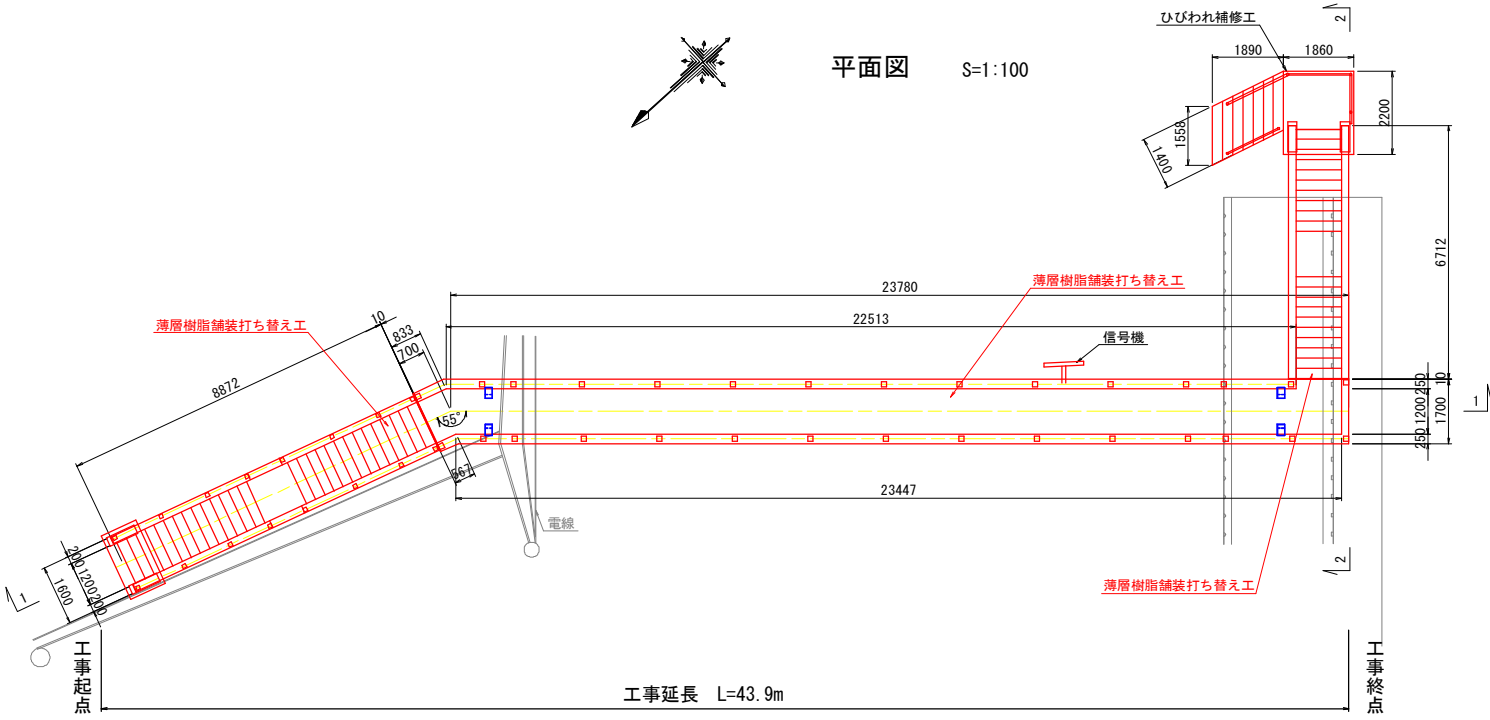
2-2側面図 S=1:100



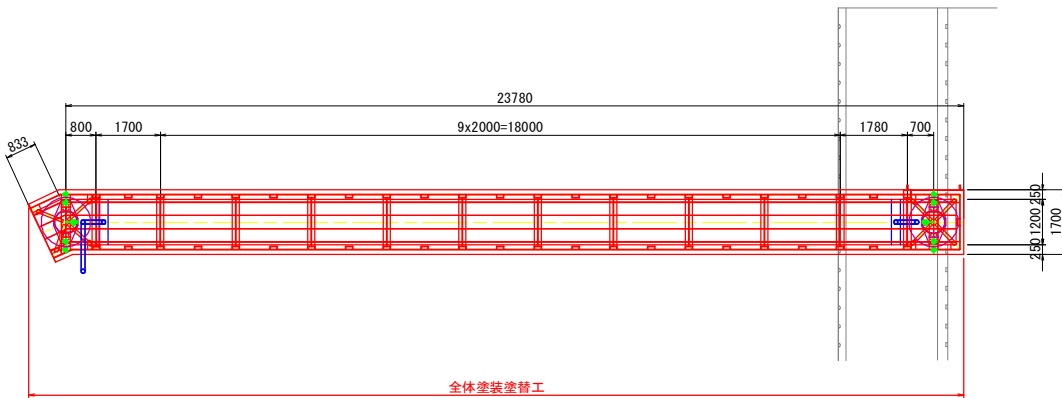
上部工断面図 S=1:50



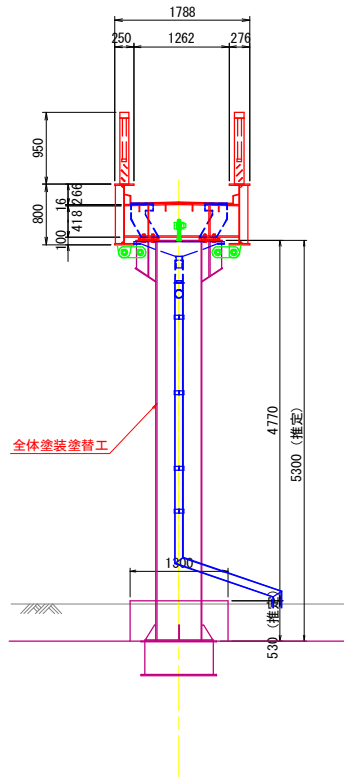
平面图 S=1:100



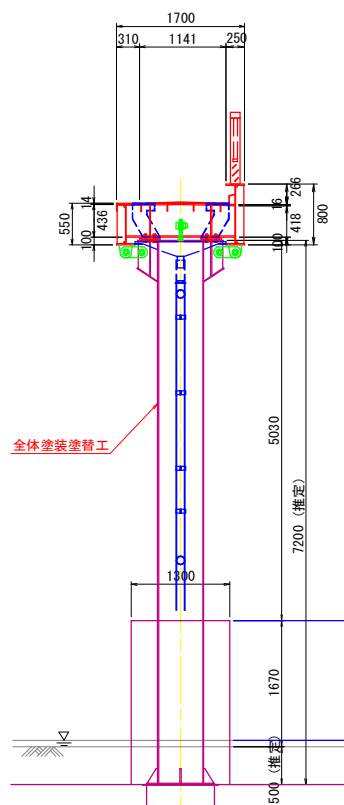
桁下面図 S=1:100



P1橋脚正面図 S=1:50



P2橋脚正面図 S=1:5



和8年度
国補

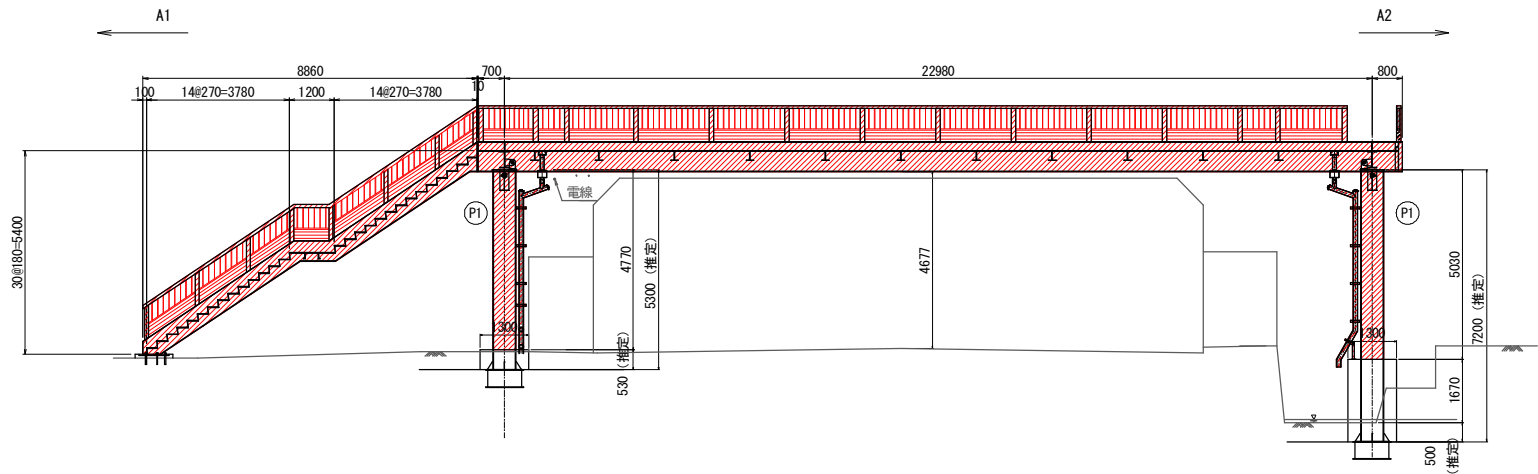
※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

図面番号	2 / 16	縮尺	図 示
工種	横断歩道橋修繕工事		
種別	橋梁一般図	番号	1 / 1
橋梁名	福山駅芝沖幹線歩道橋		
工事箇所	福山市筑島町地内		
福 山 市			

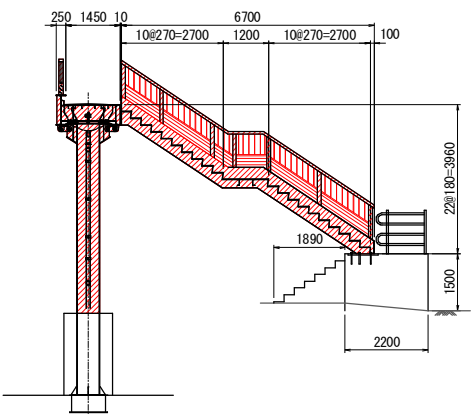
福山駅箕沖幹線歩道橋 全体塗装塗り替え工補修図(その1)
【1、2、3径間】

凡 例	
塗装塗り替え範囲	

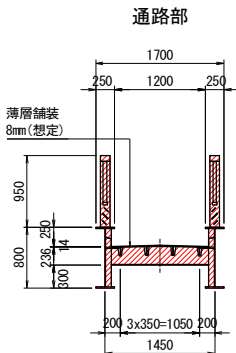
1-1側面図 S=1:100



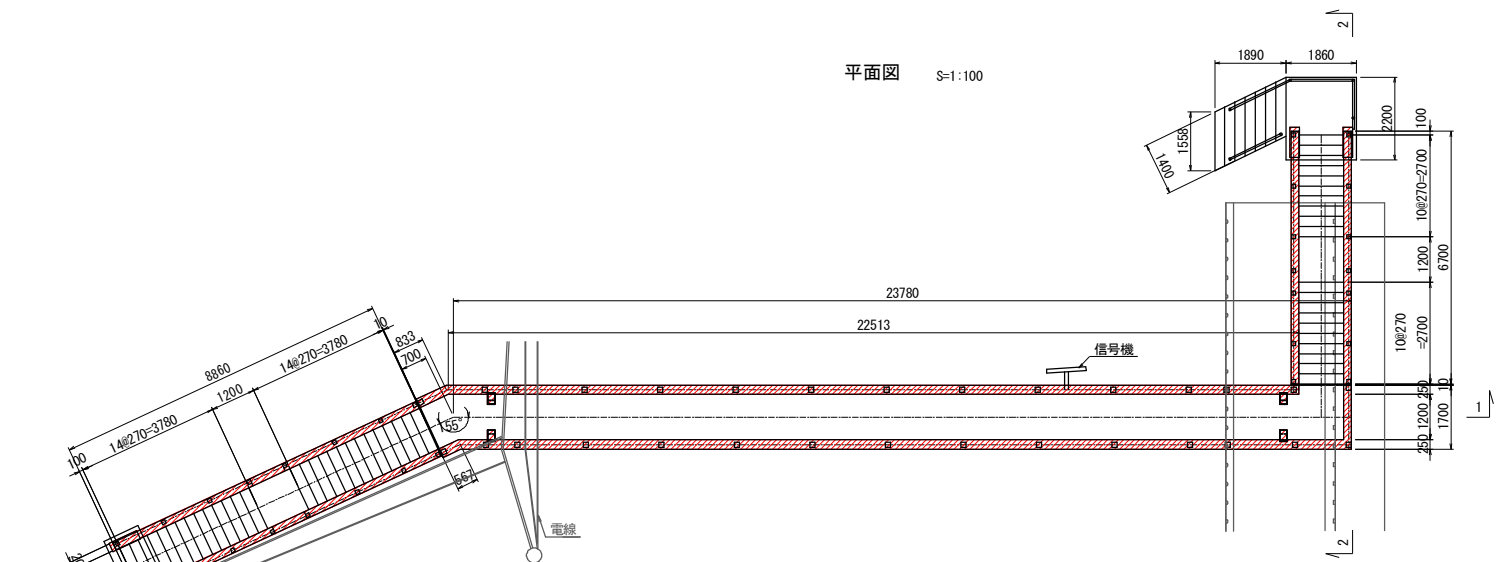
2-2側面図 S=1:100



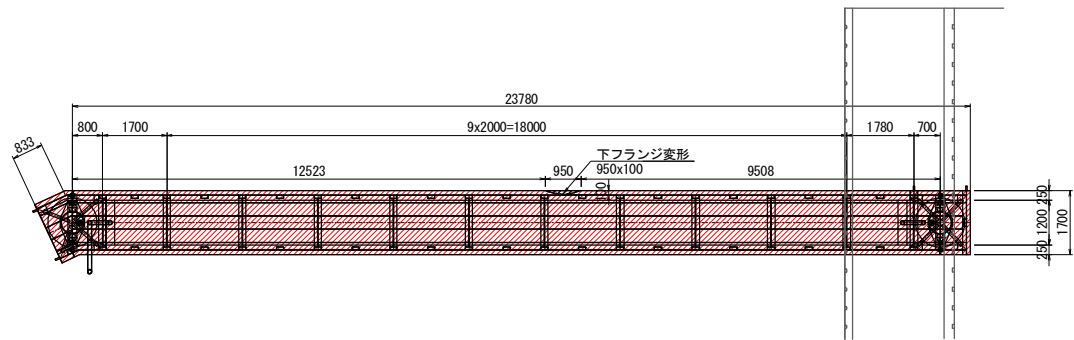
上部工断面図 S=1:50



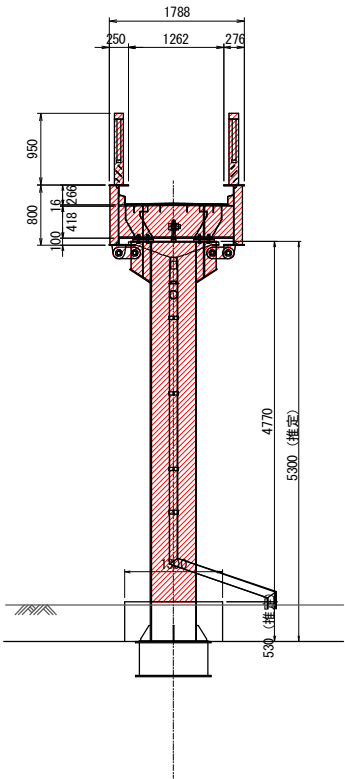
平面図 S=1:100



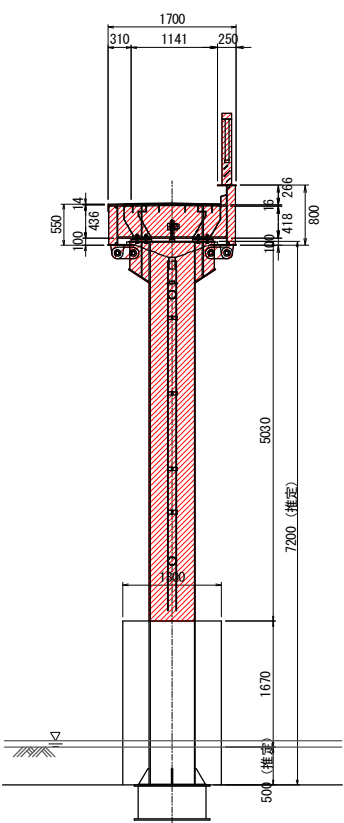
桁下面図 S=1:100



P1橋脚正面図 S=1:50



P2橋脚正面図 S=1:50



<標準部>



塗装仕様Rc-I 塗装系

塗装工程	塗料名	塗装方法	使用量 (g/m2)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	1種ケレン(循環式プラスト工法)				4時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	スプレー	600	75	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	スプレー	240	60	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	スプレー	240	60	1日～10日
中 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料中塗	スプレー	170	30	1日～10日
上 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	スプレー	140	25	1日～10日

注記)
1. 本図面は、簡易な現地計測により復元している。

※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

図面番号	3 / 16	縮尺	図 示
工種	横断歩道橋修繕工事		
種別	全体塗装塗り替え工補修図	番号	1 / 9
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			

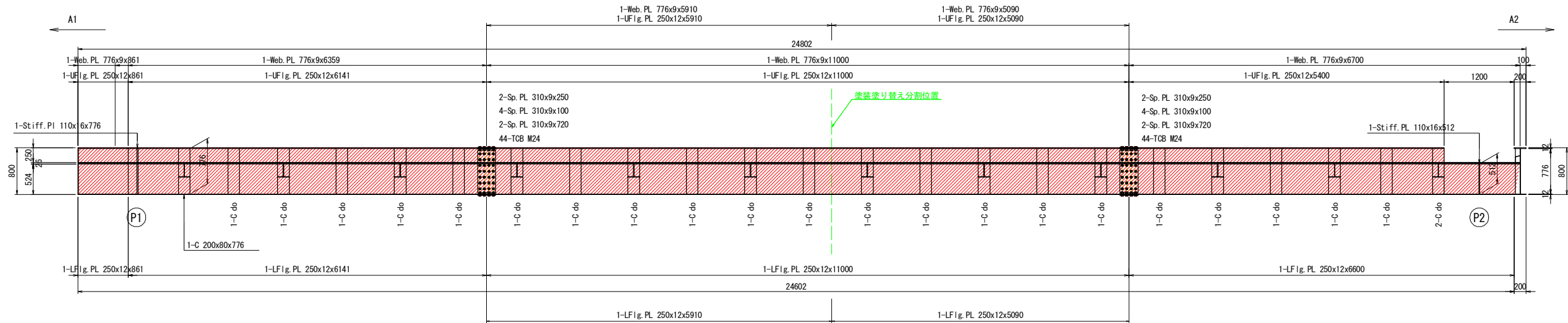
令和8年度
国
補

福山駅箕沖幹線歩道橋 全体塗装塗り替え工補修図(その2)

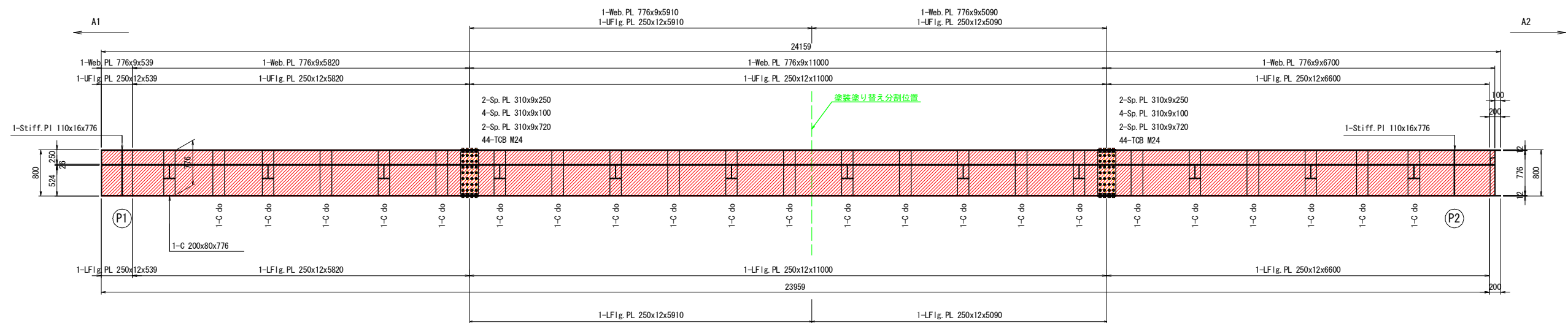
【2径間】

凡 例
塗装塗替え範囲

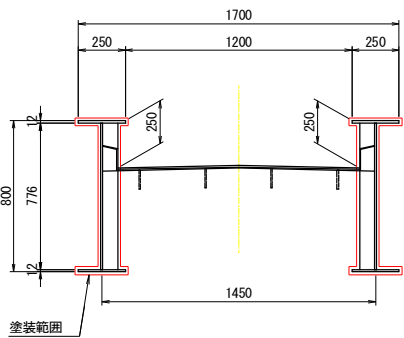
G1主桁詳細図 S=1:40



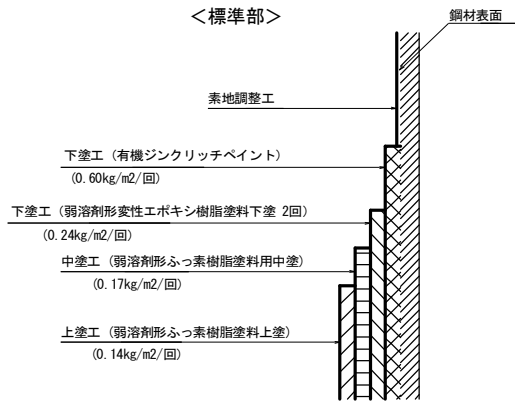
G2主桁詳細図 S=1:40



上部工断面図 S=1:20



<標準部>



塗装仕様Rc-I 塗装系

塗装工程	塗料名	塗装方法	使用量 (g/m2)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	1種ケレン(循環式ブラスト工法)				4時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	スプレー	600	75	1日~10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	スプレー	240	60	1日~10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	スプレー	240	60	1日~10日
中 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料中塗	スプレー	170	30	1日~10日
上 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	スプレー	140	25	1日~10日

注記) 1. 本図面は、簡易な現地計測により復元している。

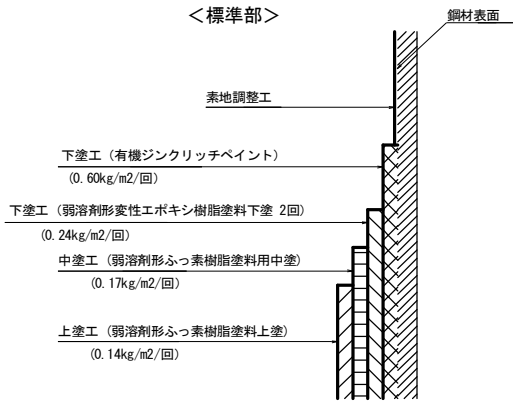
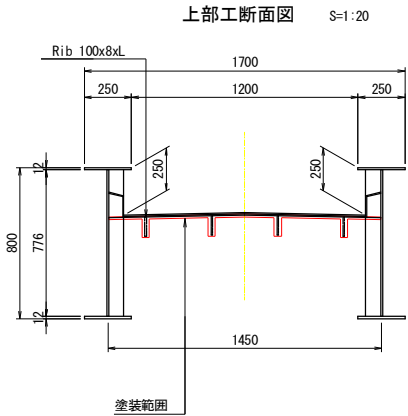
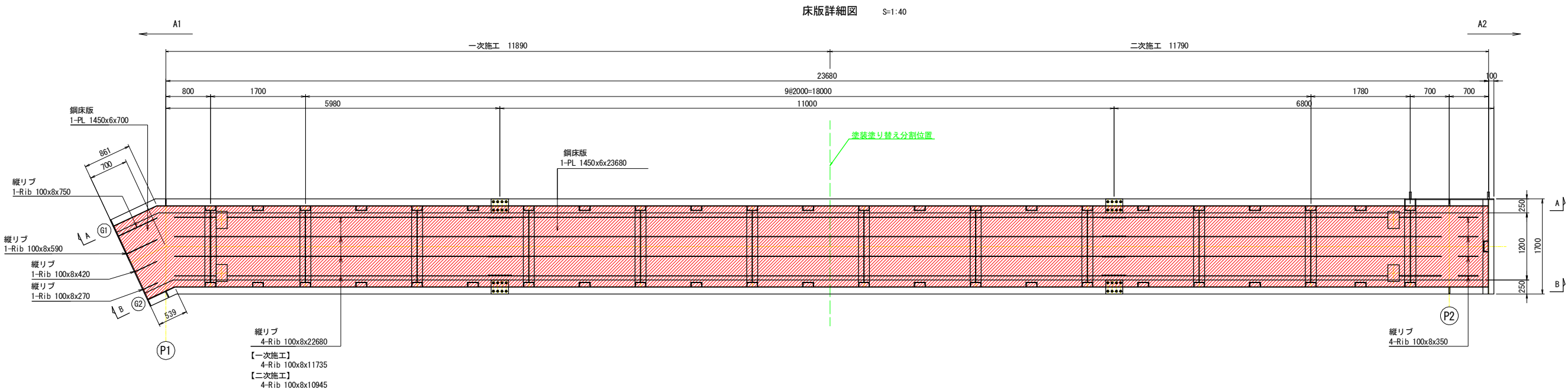
令和8年度
国
補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

図面番号	4 / 16	縮尺	図 示	
工種	横断歩道橋修繕工事			
種別	全体塗装塗り替え工補修図	番号	2	9
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋			
工事箇所	福山市箕島町地内			
福 山 市				

福山駅箕沖幹線歩道橋 全体塗装塗り替え工補修図(その3)
【2径間】

凡 例
塗装塗り替え範囲



塗装仕様Rc-Ⅰ 塗装系

塗装工程	塗料名	塗装方法	使用量 (g/m2)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	1種ケレン(循環式プラスト工法)				4時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	スプレー	600	75	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗り	スプレー	240	60	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗り	スプレー	240	60	1日～10日
中 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料中塗り	スプレー	170	30	1日～10日
上 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗り	スプレー	140	25	1日～10日

注記)
1. 本図面は、簡易な現地計測により復元している。

※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

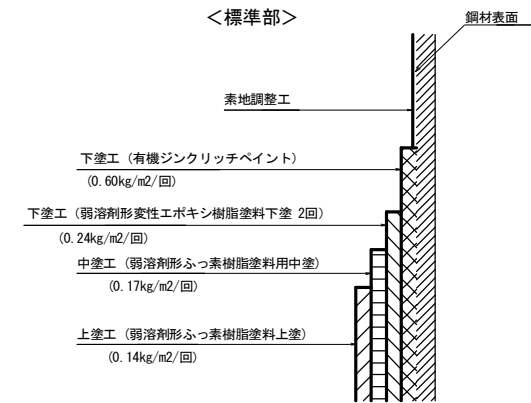
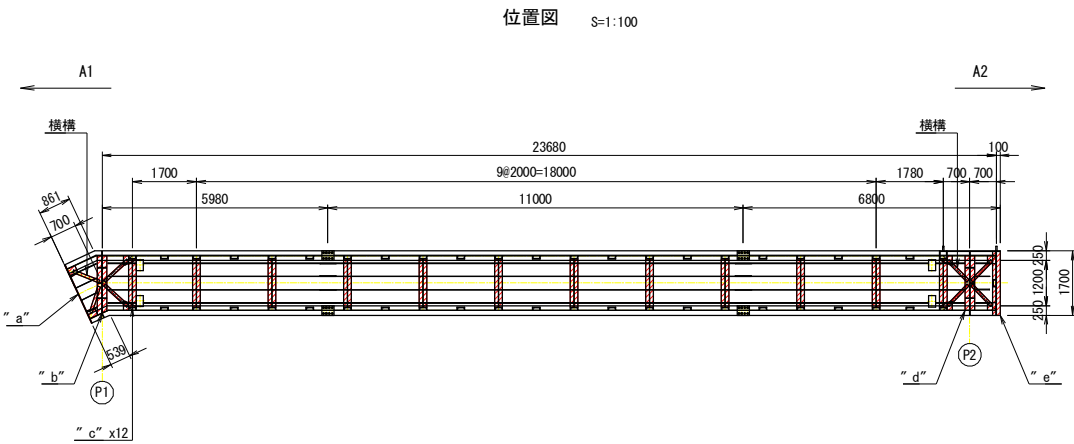
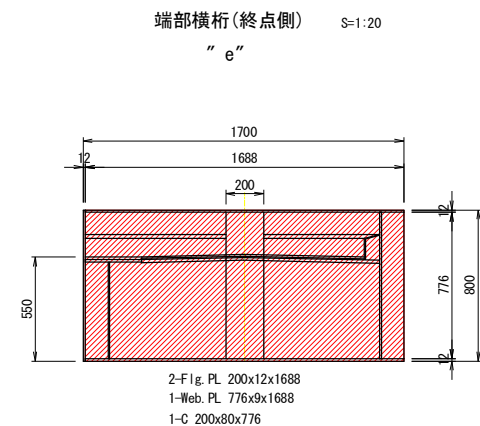
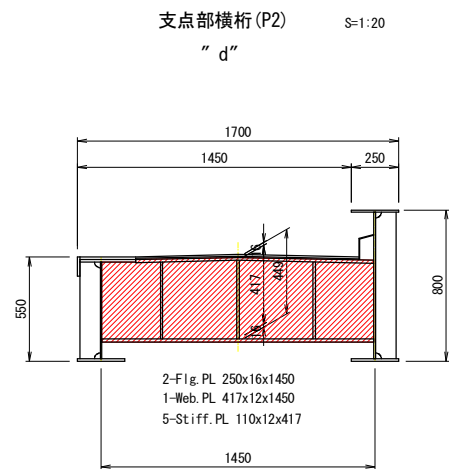
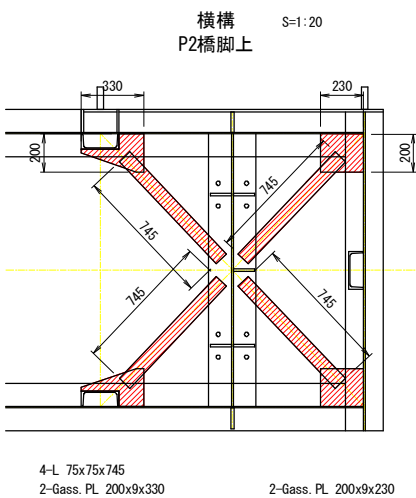
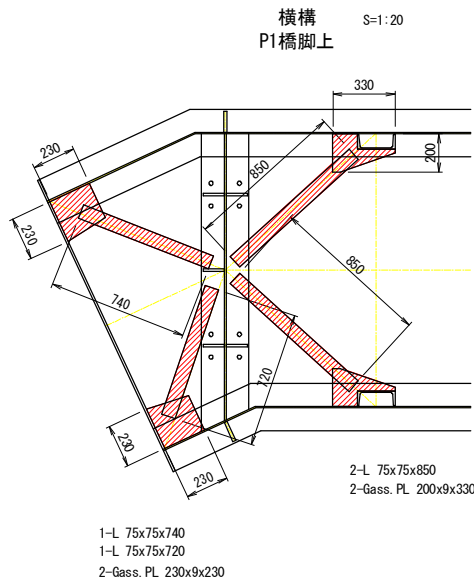
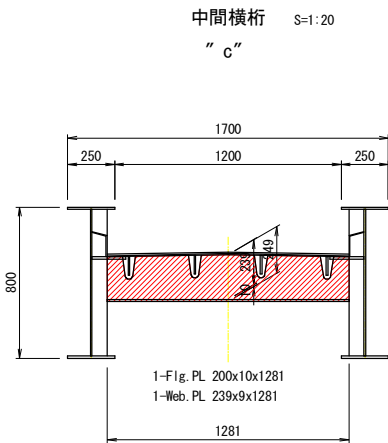
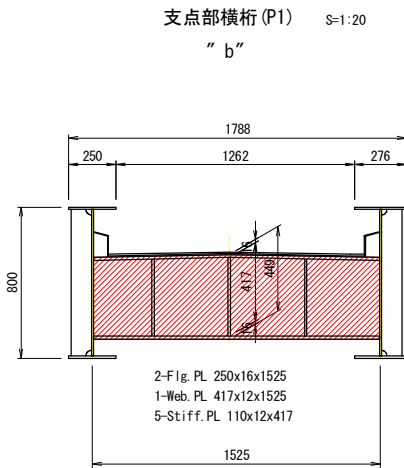
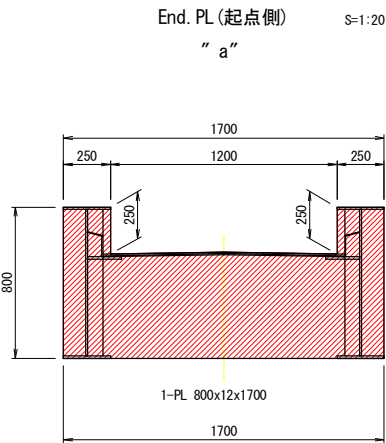
図面番号	5 / 16	縮尺	図 示	
工種	横断歩道橋修繕工事			
種別	全体塗装塗り替え工補修図			番号 3 / 9
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋			
工事箇所	福山市箕島町地内			
福 山 市				



福山駅箕沖幹線歩道橋 全体塗装塗り替え工補修図(その4)

【2径間】

凡 例	
塗装塗り替え範囲	



塗装仕様Rc-I 塗装系

塗装工程	塗料名	塗装方法	使用量 (g/m ²)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	1種ケレン(循環式プラスト工法)				4時間以内
下 塗	有機ジnkリッチペイント	スプレー	600	75	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗り	スプレー	240	60	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗り	スプレー	240	60	1日～10日
中 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料中塗り	スプレー	170	30	1日～10日
上 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗り	スプレー	140	25	1日～10日

注記)
1. 本図面は、簡易な現地計測により復元している。

※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

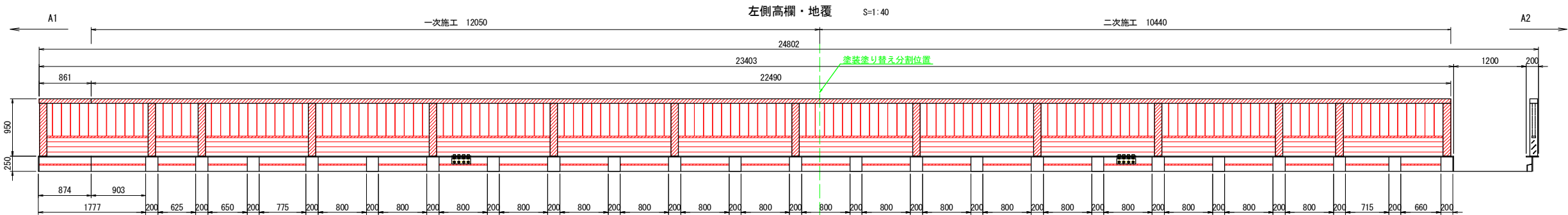
図面番号	6 / 16	縮尺	図 示	
工種	横断歩道橋修繕工事			
種別	全体塗装塗り替え工補修図	番号	4	9
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋			
工事箇所	福山市箕島町地内			
福 山 市				



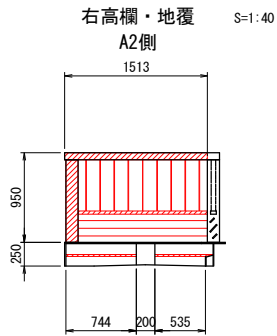
福山駅箕沖幹線歩道橋 全体塗装塗り替え工補修図(その5)

【2径間】

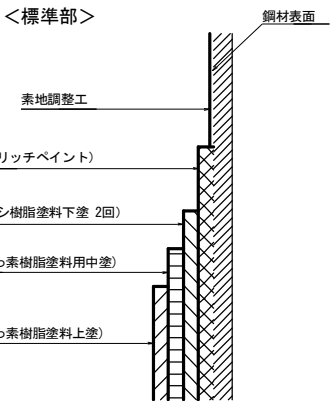
凡 例
塗装塗り替え範囲



- 高欄
- 笠木 1-□ 125x75x861
笠木 1-□ 125x75x22490
支柱 14-□ 125x125x875
縦棧 137-FB 50x6x545
- 横棧 1-□ 60x30x1650
横棧 1-□ 60x30x875
横棧 8-□ 60x30x1875
横棧 1-□ 60x30x1700
横棧 1-□ 60x30x700
横棧 1-□ 60x30x1672
- 2-FB 50x6x1650
2-FB 50x6x875
16-FB 50x6x1875
2-FB 50x6x1700
2-FB 50x6x700
2-FB 50x6x1672
- 1-FB 100x6x1650
1-FB 100x6x875
8-FB 100x6x1875
1-FB 100x6x1700
1-FB 100x6x700
1-FB 100x6x1672
- 地覆
- 1-PL 180x5x660
1-PL 180x5x715
17-PL 180x5x800
1-PL 180x5x775
1-PL 180x5x650
1-PL 180x5x625
1-PL 180x5x1777



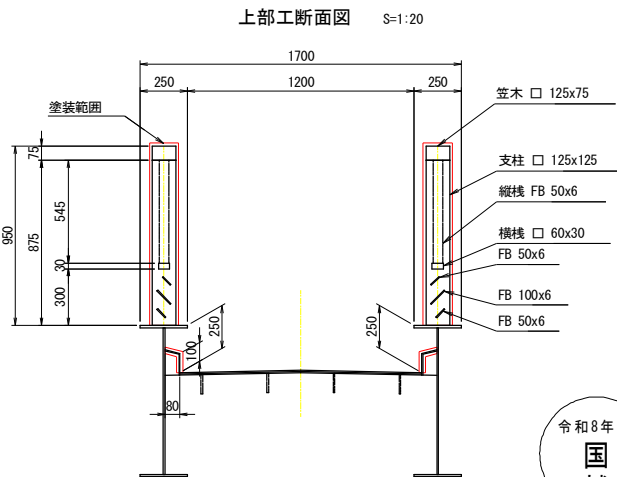
- 高欄
- 笠木 1-□ 125x75x1513
支柱 1-□ 125x125x875
縦棧 9-FB 50x6x545
横棧 1-□ 60x30x1375
2-FB 50x6x1375
1-FB 100x6x1375
- 地覆
- 1-PL 180x5x744
1-PL 180x5x535
- 高欄
- 笠木 1-□ 125x75x539
笠木 1-□ 125x75x23619
支柱 15-□ 125x125x875
縦棧 141-FB 50x6x545
- 横棧 1-□ 60x30x1306
横棧 1-□ 60x30x1650
横棧 1-□ 60x30x875
横棧 8-□ 60x30x1875
横棧 1-□ 60x30x1700
横棧 1-□ 60x30x700
横棧 1-□ 60x30x1034
- 2-FB 50x6x1306
2-FB 50x6x1650
2-FB 50x6x875
16-FB 50x6x1875
2-FB 50x6x1700
2-FB 50x6x700
2-FB 50x6x1034
- 1-FB 100x6x1306
1-FB 100x6x1650
1-FB 100x6x875
8-FB 100x6x1875
1-FB 100x6x1700
1-FB 100x6x700
1-FB 100x6x1034
- 地覆
- 1-PL 180x5x1221
1-PL 180x5x660
1-PL 180x5x715
17-PL 180x5x800
1-PL 180x5x775
1-PL 180x5x650
1-PL 180x5x625
1-PL 180x5x1139



塗装仕様Rc-Ⅰ 塗装系

塗装工程	塗料名	塗装方法	使用量 (g/m ²)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	1種ケレン(循環式プラスト工法)				4時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	スプレー	600	75	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	スプレー	240	60	1日～10日
中 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	スプレー	240	60	1日～10日
中 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料中塗	スプレー	170	30	1日～10日
上 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	スプレー	140	25	1日～10日

注記)
1. 本図面は、簡易な現地計測により復元している。



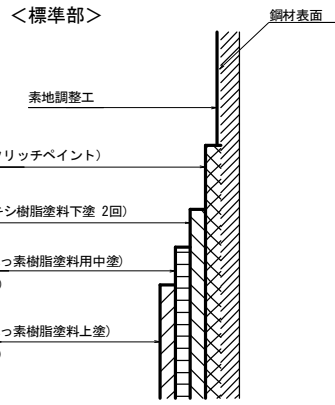
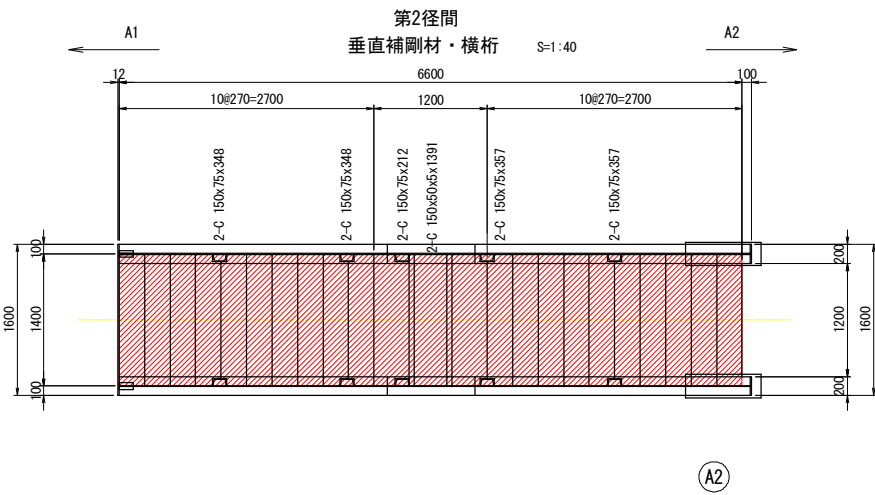
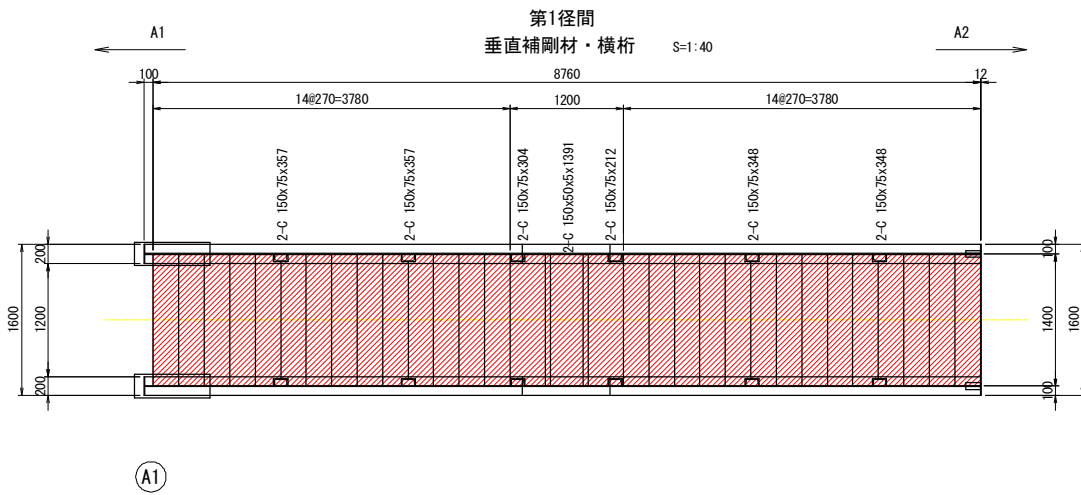
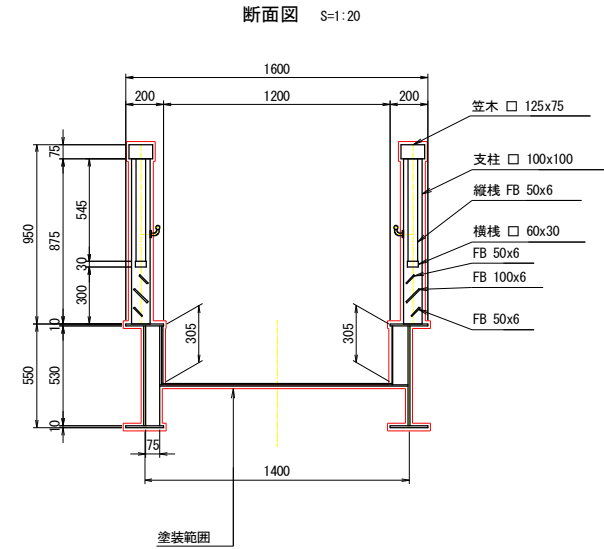
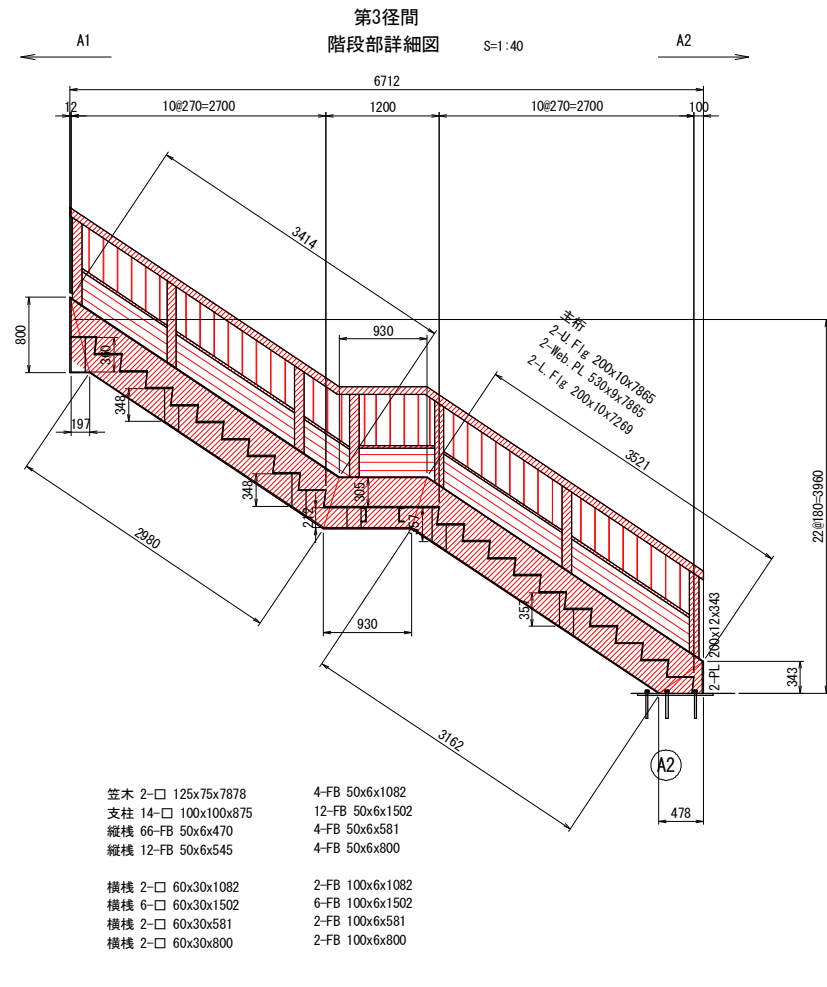
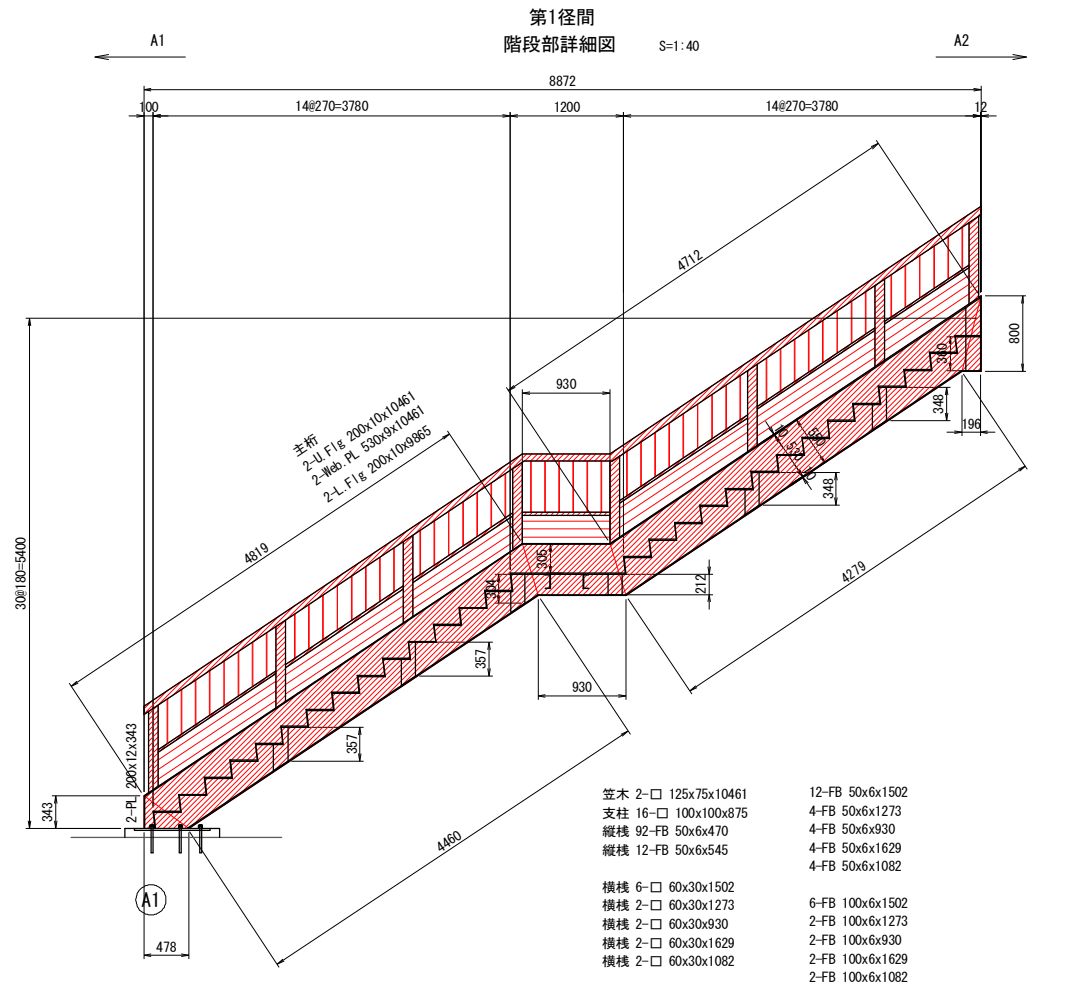
※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

図面番号	7 / 16	縮尺	図 示
工種	横断歩道橋修繕工事		
種別	全体塗装塗り替え工補修図	番号	5 / 9
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			

福山駅箕沖幹線歩道橋 全体塗装塗り替え工補修図(その6)

【1、3径間】

凡 例	
塗装塗り替え範囲	



塗装仕様Rc-I 塗装系					
塗装工程	塗料名	塗装方法	使用量 (g/m2)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	1種ケレン(循環式プラスト工法)				4時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	スプレー	600	75	1日~10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗り	スプレー	240	60	1日~10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗り	スプレー	240	60	1日~10日
中 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料中塗り	スプレー	170	30	1日~10日
上 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料上塗り	スプレー	140	25	1日~10日

注記)
1. 本図面は、簡易な現地計測により復元している。

令和8年度
国
補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

図面番号	8 / 16	縮尺	図 示	
工 種	横断歩道橋修繕工事			
種別	全体塗装塗り替え工補修図	番号	6	9
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋			
工事箇所	福山市箕島町地内			
福 山 市				

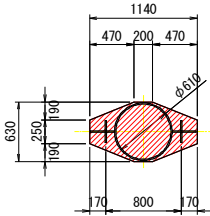
福山駅箕沖幹線歩道橋 全体塗装塗り替え工補修図(その7)

【下部工】

凡 例	
塗装塗り替え範囲	

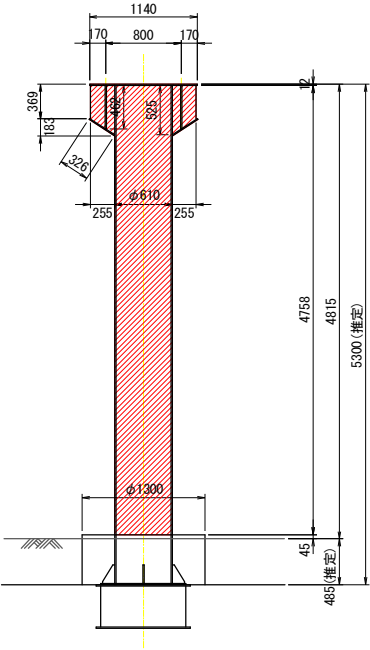
P1橋脚
平面図

S=1:40

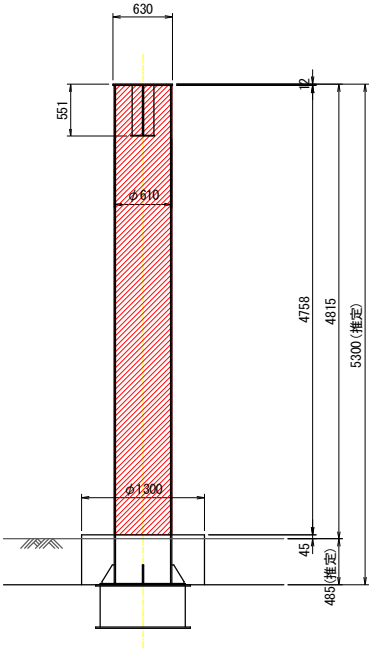


1-Top. PL 630x12x1140
2-Web. PL 255x12x525
2-Flg. PL 250x12x326
4-Stiff. PL 110x12x462
1-Pipe φ610x13x4758

正面図

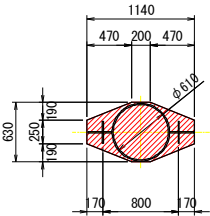


側面図



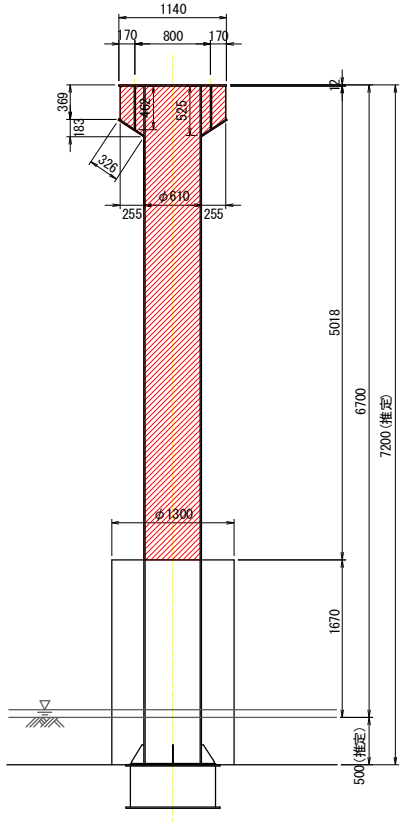
P2橋脚
平面図

S=1:40

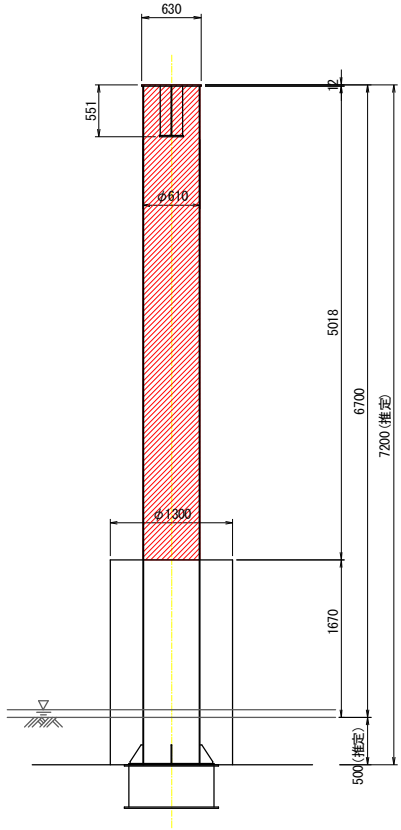


1-Top. PL 630x12x1140
2-Web. PL 255x12x525
2-Flg. PL 250x12x326
4-Stiff. PL 110x12x462
1-Pipe φ610x13x5018

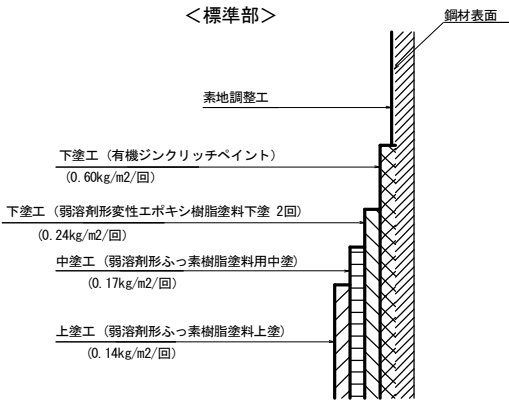
正面図



側面図



<標準部>



塗装仕様Rc-I 塗装系

塗装工程	塗料名	塗装方法	使用量(g/m2)	標準膜厚(μm)	塗装間隔
素地調整	1種ケレン(循環式プラスト工法)				4時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	スプレー	600	75	1日~10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗り	スプレー	240	60	1日~10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗り	スプレー	240	60	1日~10日
中 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料中塗り	スプレー	170	30	1日~10日
上 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料上塗り	スプレー	140	25	1日~10日

注記)
1. 本図面は、簡易な現地計測により復元している。

令和8年度
国
補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

図面番号	9 / 16	縮尺	図 示	
工種	横断歩道橋修繕工事			
種別	全体塗装塗り替え工補修図			番号 7 / 9
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋			
工事箇所	福山市箕島町地内			
福 山 市				

【支承・落橋防止装置】

塗装塗替え範囲

A-A

B-B

図面番号	10 / 16	縮尺	図 示
工種	横断歩道橋修繕工事		
種別	全体塗装塗り替え工補修図		番号 8 / 9
橋梁名	福山駅付近幹線歩道橋		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			

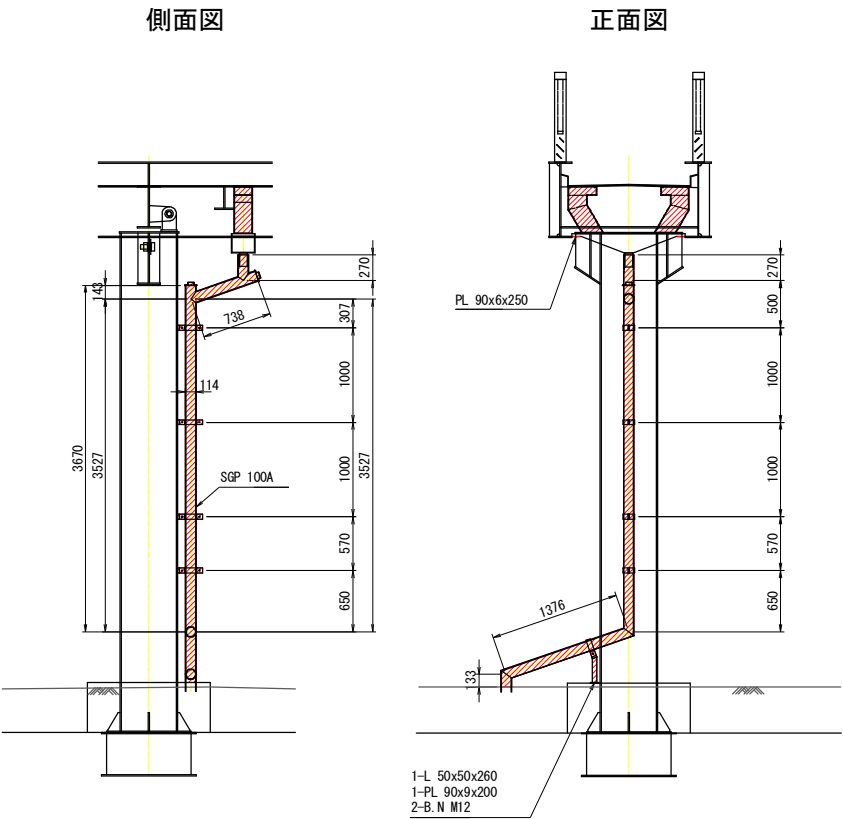
和8年度
国補

福山駅箕沖幹線歩道橋 全体塗装塗り替え工補修図(その9)

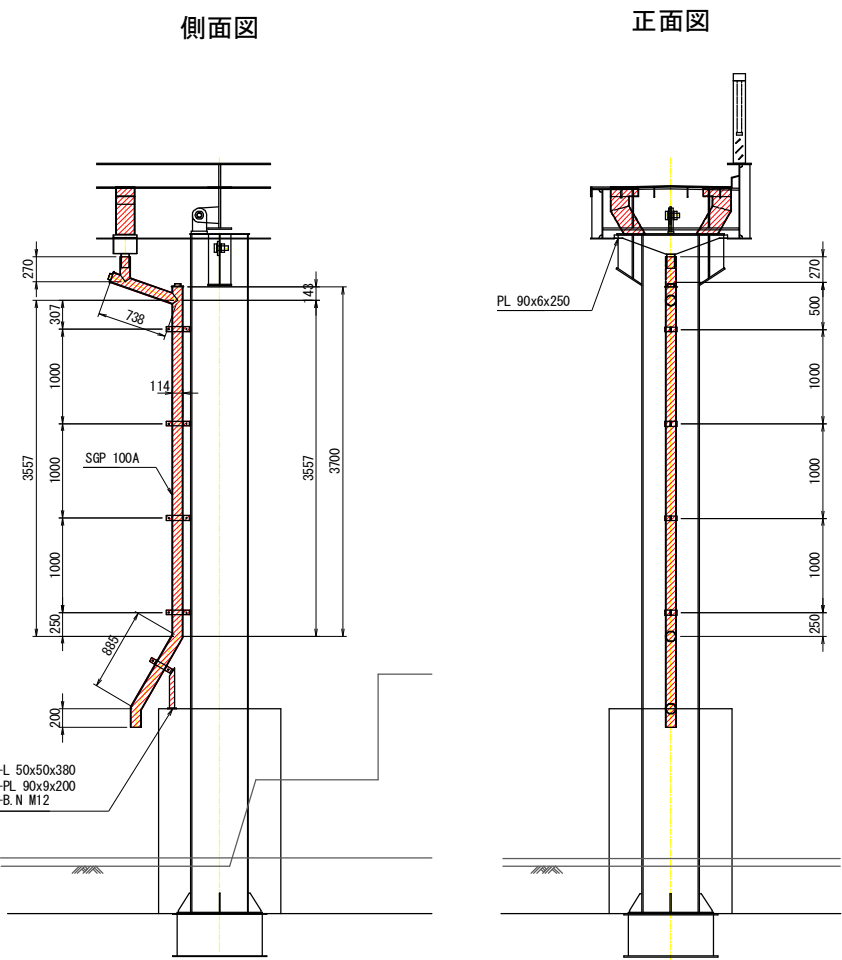
【排水施設】

凡 例
塗装塗り替え範囲

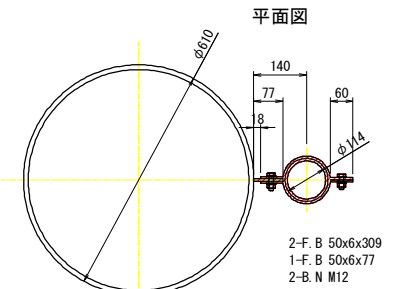
P1橋脚 S=1:40



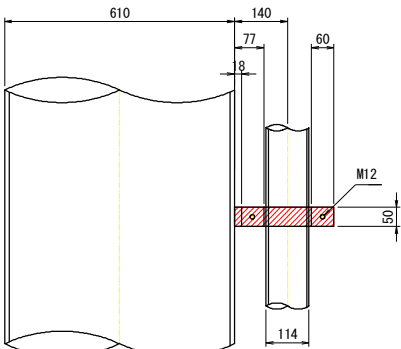
P2橋脚 S=1:40



取付金具 S=1:10

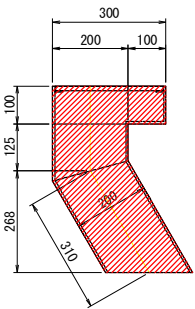


側面図

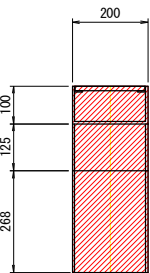


排水管 S=1:10

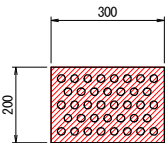
正面図



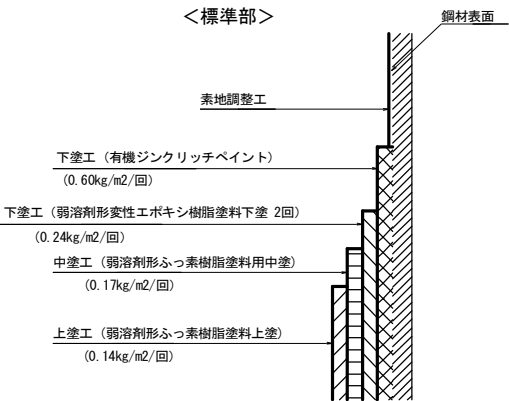
側面図



排水受け S=1:10



<標準部>



塗装仕様Rc-Ⅰ 塗装系

塗装工程	塗料名	塗装方法	使用量 (g/m ²)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	1種ケレン (循環式プラスト工法)				4時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	スプレー	600	75	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗り	スプレー	240	60	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗り	スプレー	240	60	1日～10日
中 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料中塗り	スプレー	170	30	1日～10日
上 塗	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗り	スプレー	140	25	1日～10日

注記)
1. 本図面は、簡易な現地計測により復元している。

令和8年度
国
補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

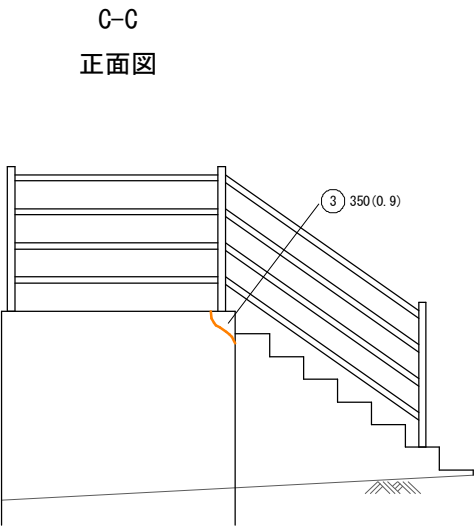
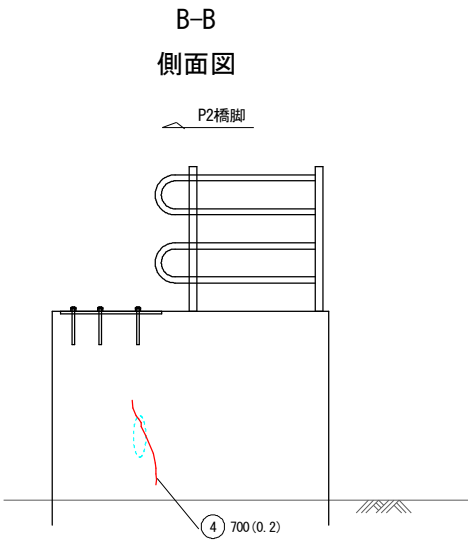
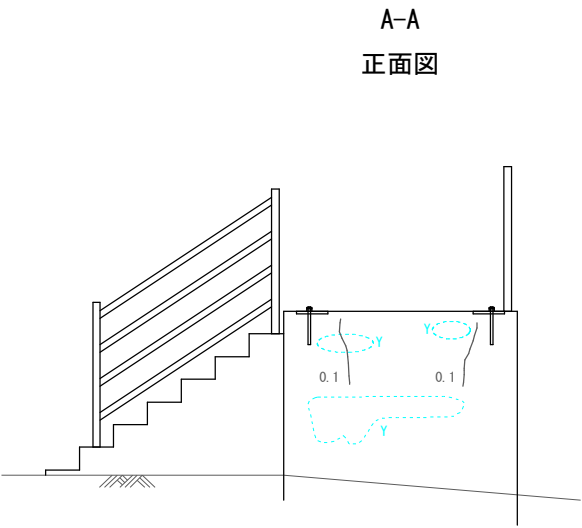
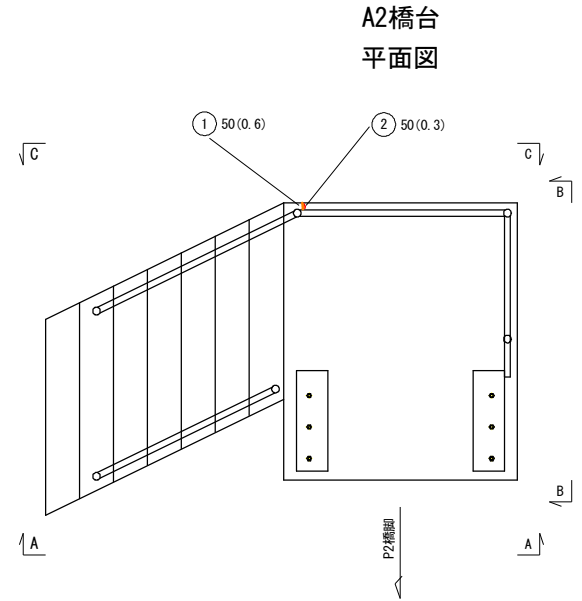
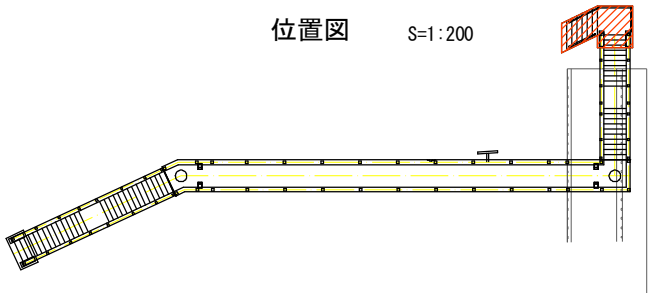
図面番号	11 / 16	縮尺	図 示	
工種	横断歩道橋修繕工事			
種別	全体塗装塗り替え工補修図	番号	9 / 9	
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋			
工事箇所	福山市箕島町地内			
福 山 市				

損 傷 凡 例		
損傷の種類		表 示
ひびわれ	0.2mm未満	0.1 
	0.2mm以上0.5mm未満	0.2 
	0.5mm以上1.0mm未満	0.5 
	1.0mm以上	1.0 
う き		U 
剥離・鉄筋露出	剥離・ジャンカ	H 
	鉄筋露出	T 
漏水・滲水		R 
遊離石灰		
		Y 
腐 食		
その他		

福山駅箕沖幹線歩道橋 下部工ひびわれ補修図

S=1:30

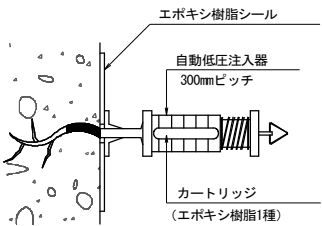
位置図 S=1:200



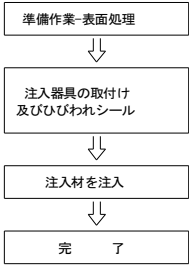
ひびわれ注入工要領図

[エポキシ樹脂注入工法]

幅0.2mm以上1.0mm未満



ひびわれ注入工
施工手順フロー



番号	寸法		備 考
	延長L (m)	幅w (mm)	
①	0.05	0.6	
②	0.05	0.3	
③	0.35	0.9	
④	0.70	0.2	

補修工法一覧

工 法	種 別
ひびわれ注入工	エポキシ樹脂1種

注記
1. 本図面は、簡易な現地計測により復元している。

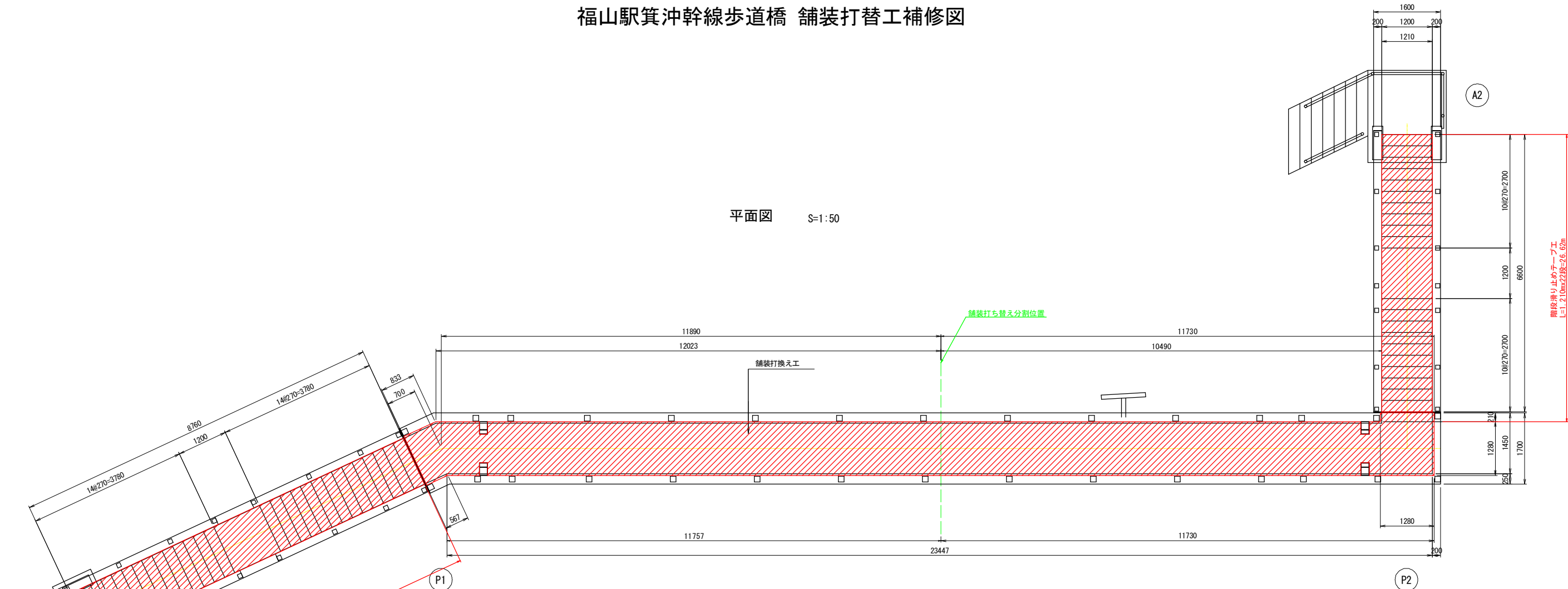
※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

図面番号	12 / 16	縮尺	図 示	
工種	横断歩道橋修繕工事			
種別	下部工ひび割れ補修図		番号	1 / 1
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋			
工事箇所	福山市箕島町地内			
福 山 市				



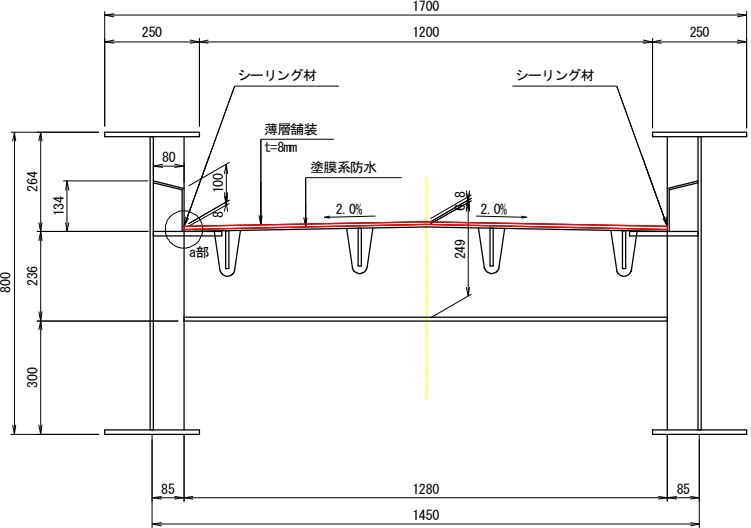
福山駅箕沖幹線歩道橋 舗装打替工補修図

平面図 S=1:50

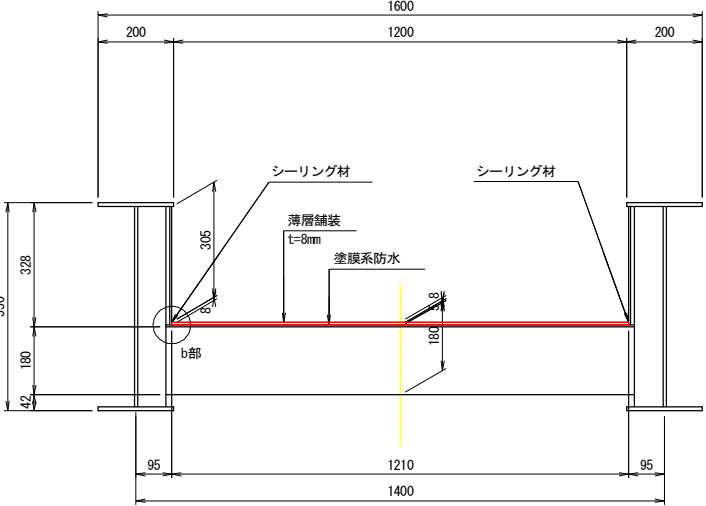


舗装打換え工

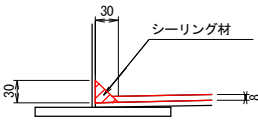
通路部
断面図 S=1:10



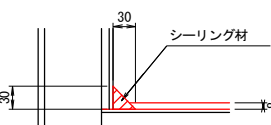
階段部
断面図 S=1:10



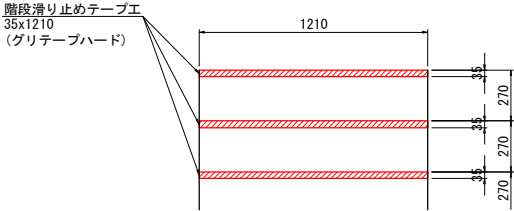
a部詳細図 S=1:5



b部詳細図 S=1:5



階段部
平面図 S=1:20



令和8年度
国補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

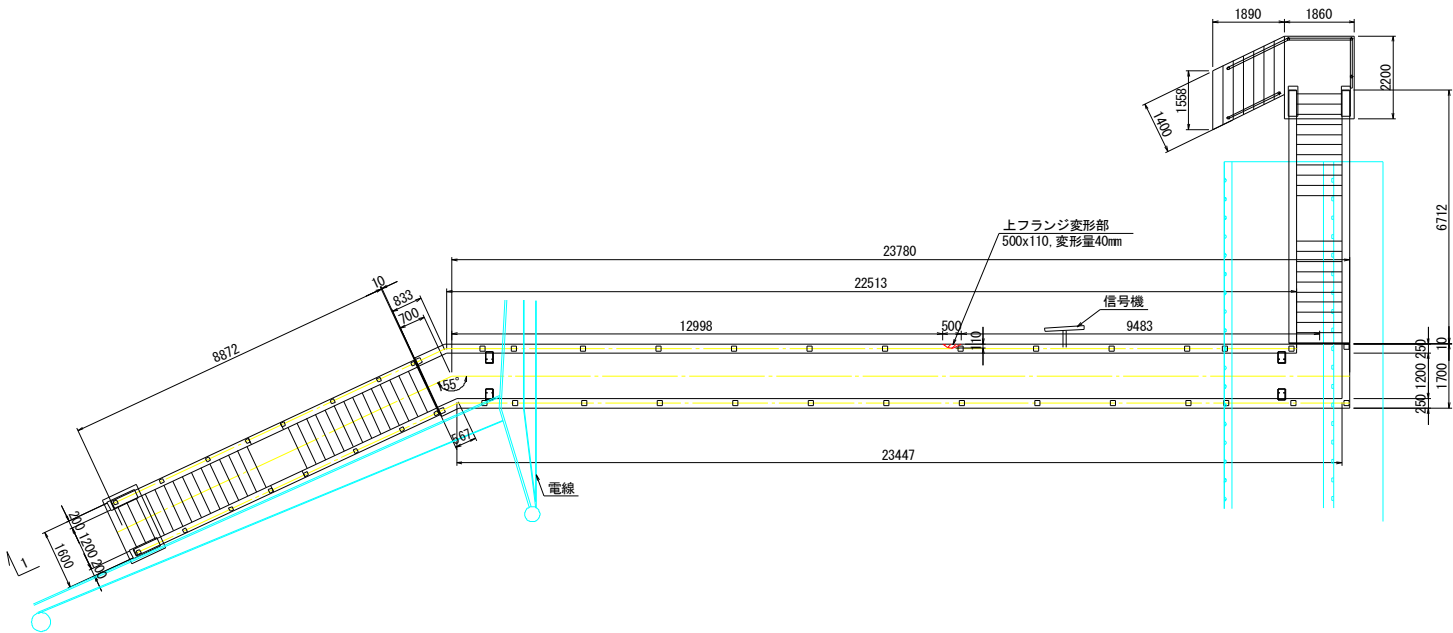
補修工法一覧	
工 法	種 別
舗装打換え工	薄層舗装 + 塗膜系防水
滑り止めテープ工	階段滑り止めテープ(グリテープハード)

注記)
1. 本図面は、簡易な現地計測により復元している。

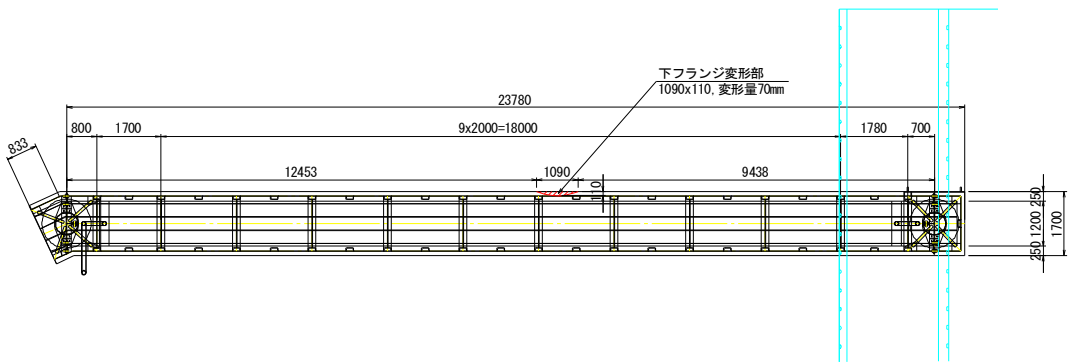
図面番号	13 / 16	縮尺	図 示
工種	横断歩道橋修繕工事		
種別	舗装打換工補修図	番号	1 / 1
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			

福山駅箕沖幹線歩道橋 当板補修図

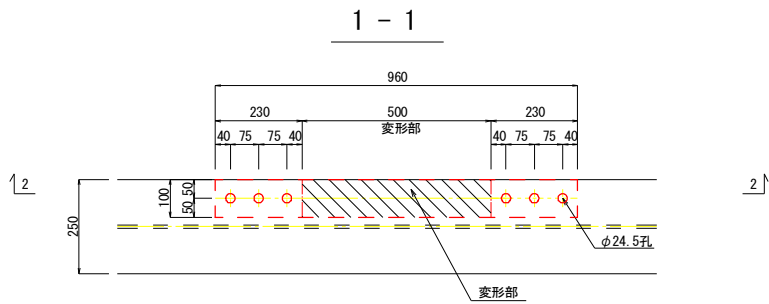
桁上平面図 S=1:100



桁下面図 S=1:100

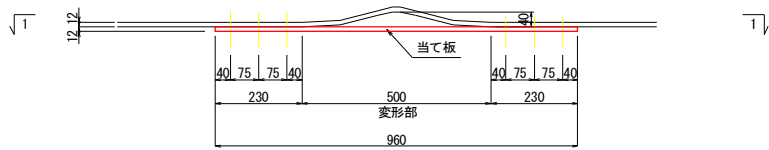


上フランジ変形部 当板補修図 S=1:10



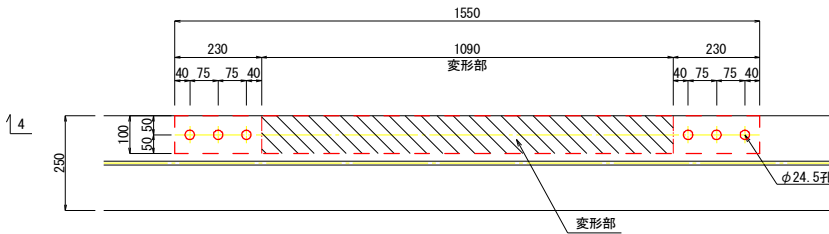
1 - PL 100x12x960 (SS400)
6 - T.C.B M22x60 (S10T)

2 - 2



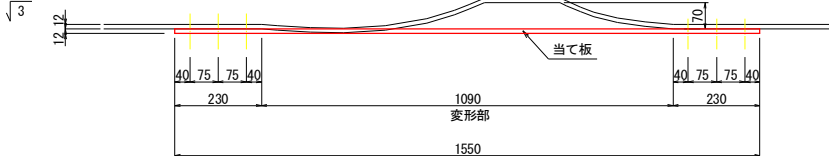
下フランジ変形部 当板補修図 S=1:10

3 - 3



1 - PL 100x12x1550 (SS400)
6 - T.C.B M22x60 (S10T)

4 - 4

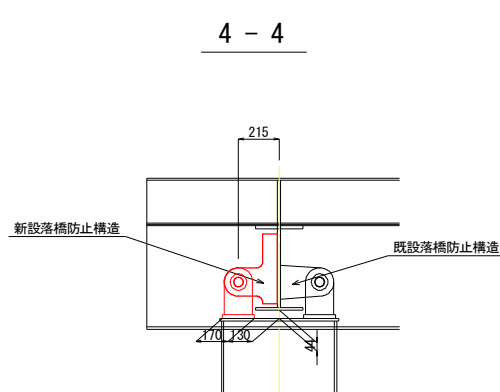
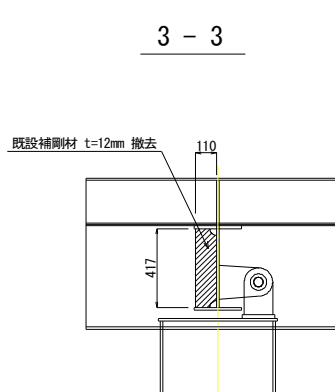
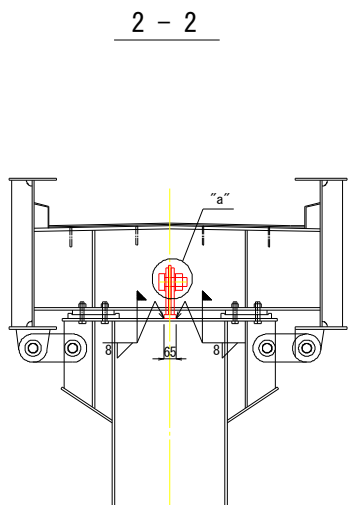
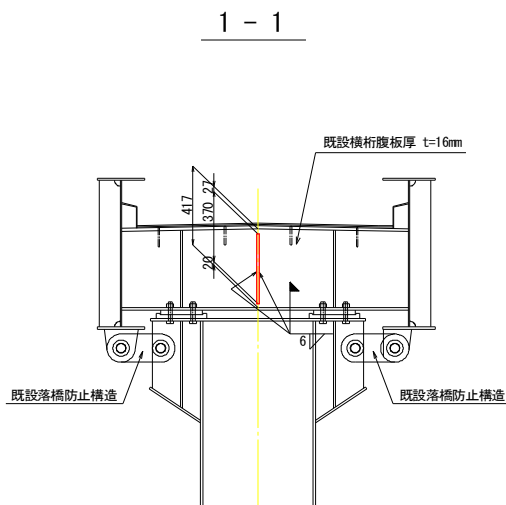


令和8年度
国
補

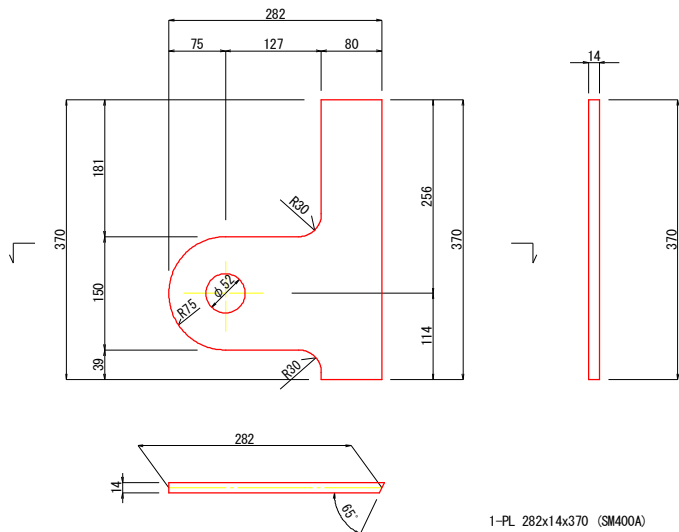
※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

- 注記)
1. 図中寸法は、現地実測の上決定のこと。
 2. 上フランジのT.C.Bは、ナットが下側となるよう締付けのこと。
 3. 下フランジのT.C.Bは、ナットが上側となるよう締付けのこと。

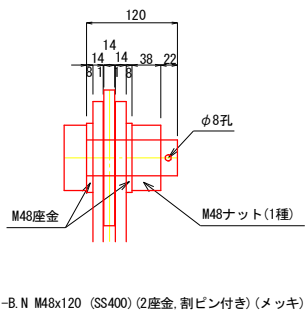
図面番号	14 / 16	縮尺	図 示
工種	横断歩道橋修繕工事		
種別	当板補修図	番号	1 / 1
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			



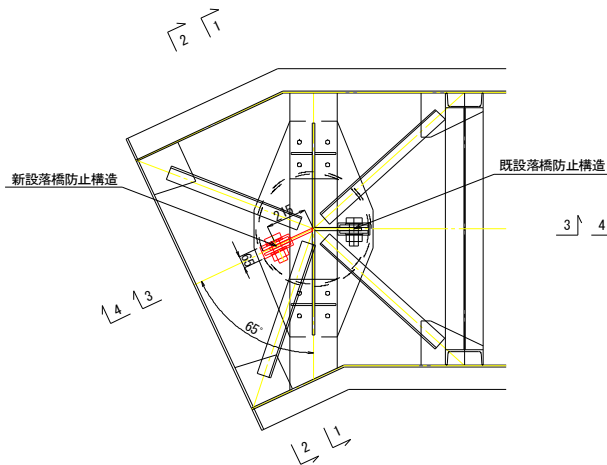
桁側部材詳細図 S=1:5



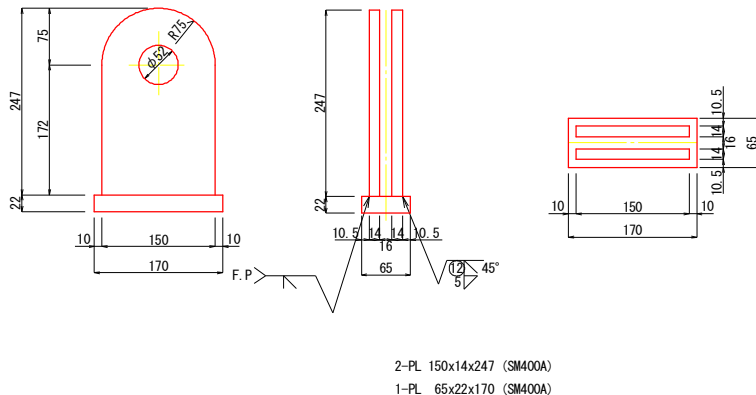
“a”部詳細図 S=1:5



平面図



橋脚側部材詳細図 S=1:5



注記)

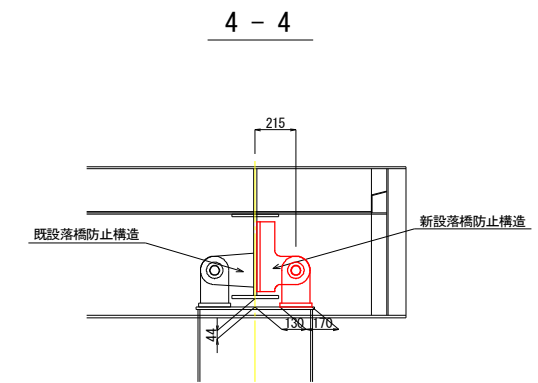
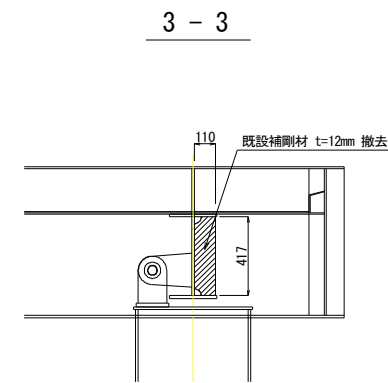
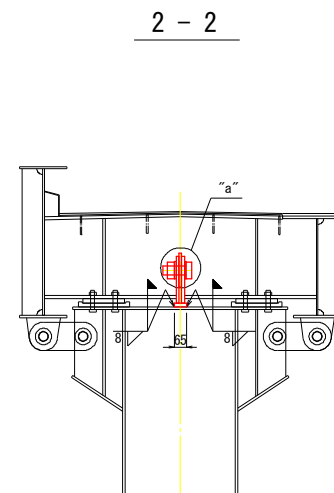
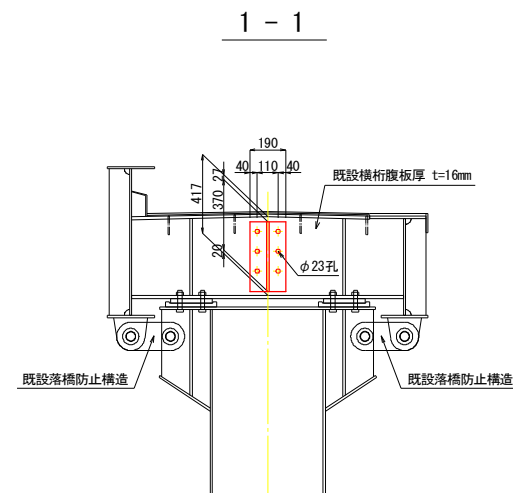
1. 図中寸法は、現地実測の上決定のこと。

令和8年度
国
補

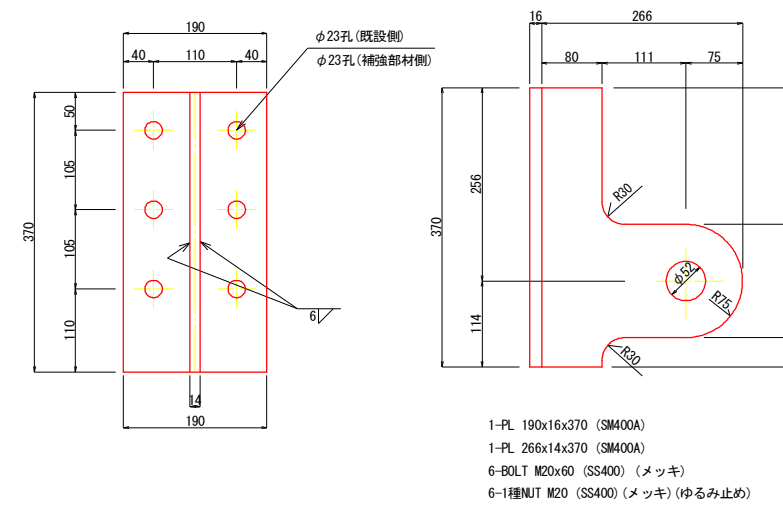
※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

図面番号	15 / 16	縮尺	図 示
工種	横断歩道橋修繕工事		
種別	P1橋脚落橋防止構造設置工図		番号 1
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			

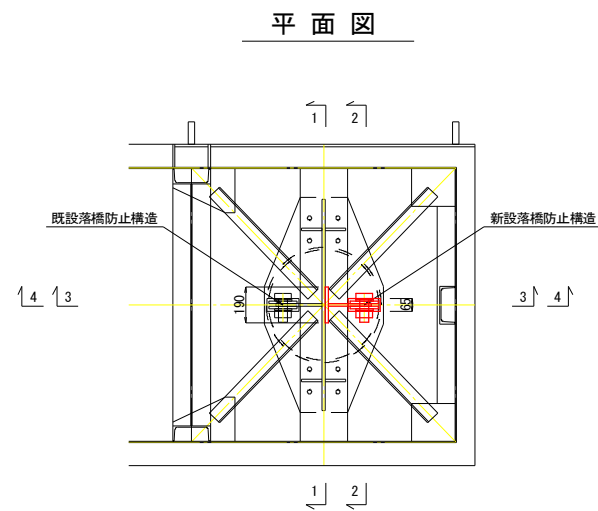
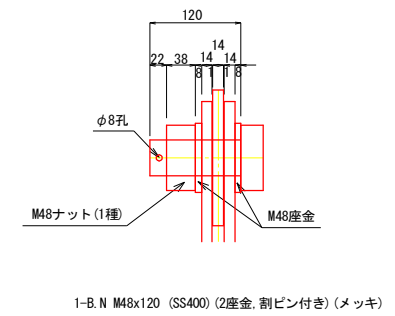
福山駅箕沖幹線歩道橋 P2橋脚落橋防止構造設置工図 S=1:20



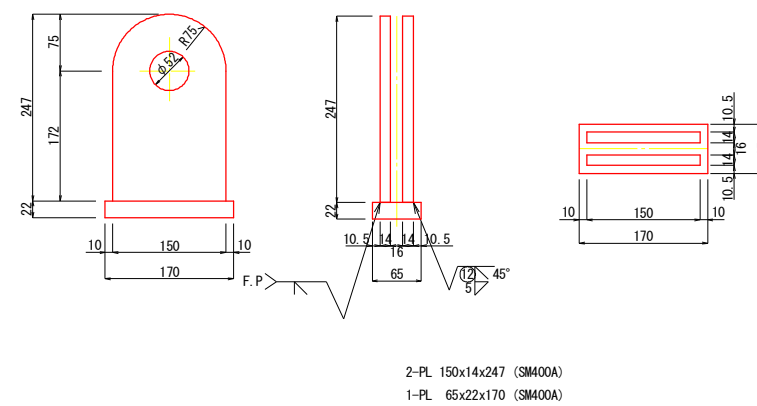
桁側部材詳細図 S=1:5



“a”部詳細図 S=1:5



橋脚側部材詳細図 S=1:5



注記)

1. 図中寸法は、現地実測の上決定のこと。

和8年度
国補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

図面番号	16 / 16	縮尺	図 示
工種	横断歩道橋修繕工事		
種別	P2橋脚落橋防止構造設置工		番号 1
橋梁名	福山駅駅前幹線歩道橋		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			

これ以降 参考図書

施工単価表

頁0 -0001

循環式ブラスト工 1種ケレン・鉛対応

V0001

單第0 -0001 表

施工規模100m²以上500m²未滿

1000

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0002

循環式ブラスト工
1種ケレン・鉛対応

V0002
施工規模100m2以上500m2未満

単第0 -0002 表

1000 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	14.7	人			
橋りょう塗装工	117.6	人			
循環式ブラストマシン 2ノズルタイプ	14.7	台			
ブラストノズル・ブラストホース賃料	14.7	台			
循環式ブラストマシン整備料 鉛特別整備料	14.7	台			
空気圧縮機賃料 可搬式・スクリュエエンジン 19.4m3/min(第2次排水)	14.7	台			
発動発電機損料 ディーゼルエンジン駆動 大容量タンク100/125kVA	14.7	台			
トラック 4t車 車載式	29.4	台			
研削材賃料 エコクリーンショット	1,000	m2			
燃料費 軽油 パトロール給油	14.7	日			単第0-0003 表
諸雑費	5	%			#01
*** 合計 ***	1,000	m2			

施工単価表

頁0 -0003

循環式ブラスト工 1種ケレン・鉛対応

V0002

單第0 -0002 表

施工規模100m²以上500m²未滿

1000

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0004

燃料費

V0004

單第0 -0003 表

1

目 当り

軽油 パトロール給油

[illegible]

施工単価表

頁0 -0005

研削材及びケレンかす回収・積込工
場内集積・選別・積込

V0003

單第0 -0004 表

1000

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0006

現場発生品及び支給品運搬

SPK26040410

単第0 -0005 表

クレーン装置付 通称2t積2.9t吊

片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)

1 t 当り

機械構成比: 13.14% 労務構成比:

83.98% 材料構成比: 2.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,086.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 通称2t積級吊能力2.9t	13.14%		トラック クレーン装置付 通称2t積級 吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=4 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)			B=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0007

塗替塗装
下塗り塗装

SDT00029

單第0 -0006 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0008

塗替塗装
下塗り塗装

SDT00029

單第0 -0007 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0009

塗替塗装
中塗り塗装

SDT00029

單第0 -0008 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

塗替塗装
上塗り塗装

SDT00029

單第0 -0009 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

ひび割れ補修工(低圧注入工法)
補修延べ延長25m以下の場合

S1020035

単第0 -0010 表

1

構造物 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.500	人			
特殊作業員	2.400	人			
普通作業員	1.800	人			
ひび割れ注入材 エポキシ樹脂注入材1種 ボンドE2601相当品	0.070	kg			
エポキシ樹脂系パテ状シール材 ボンドE390相当品	0.219	kg			
低圧注入器具	7.000	個			
諸雑費	6	%			#09
*** 単位当たり ***	1	構造物			
A=1 【F】 注入材(kg) C=2 【F】 シール材(kg) E=3 【F】 低圧注入器具(個)			B=0.07 注入材の必要数量(kg/構造物) D=0.16 シール材の設計数量(kg/構造物) F=7 低圧注入器具の必要数量(個/構造物)		

施工単価表

芯出し調整工

S3030085

單第0 -0011 表

頁0 -0012

10

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

鋼桁孔明工
400N鋼

S3030087

單第0 -0012 表

100

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

補強部材取付工
平均質量 $W \leq 20\text{kg}$

S3030089

單第0 -0013 表

10

部材 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

高力ボルト本締め工 トルシア形高力ボルト

S3030091

單第0 -0014 表

100

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

材料費

V0005

單第0 -0015 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

**既設舗装はぎ取り
階段すべり止め撤去含む**

V0010

單第0 -0016 表

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 19.09%

SPK26040155
DID区間無し 運搬距離3.0km以下(2.5km超)
労務構成比: 72.09%

単第0 -0017 表
材料構成比: 8.82%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
3,664.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=13 運搬距離3.0km以下(2.5km超)		

施工単価表

頁0 -0019

樹脂モルタル舗装工
厚6mm超え8mm以下

SS000215

單第0 -0018 表

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

樹脂モルタル舗装工
厚6mm超え8mm以下

SS000215

單第0 -0019 表

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

橋面防水工(補修) 塗膜系防水 アスファルト系

SS000255

單第0 -0020 表

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

階段滑り止め工 グリテープハード相当品

V0011

單第0 -0021 表

63

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

施工費

V0012

单第0 -0022 表

100

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

歩道橋足場工

V0022

単第0 -0023 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
吊足場工（1次施工） 一般単管足場+朝顔+板張り防護+シート張り 供用月数1.1月	36	m2			単第0-0024 表
吊足場工（2次施工） 一般単管足場+朝顔+板張り防護+シート張り 供用月数1.0月	36	m2			単第0-0025 表
階段部足場工（1次施工） パイプ式 供用月数1.1月	1	箇所			単第0-0026 表
階段部足場工（2次施工） パイプ式 供用月数1.0月	1	箇所			単第0-0027 表
橋脚用足場工（1次施工） 枠組式 供用月数1.1月	1	箇所			単第0-0028 表
橋脚用足場工（2次施工） 枠組式 供用月数1.0月	1	箇所			単第0-0029 表
ブラスト用養生シート工（1次施工） 組立解体費+損料	59	m2			単第0-0030 表
ブラスト用養生シート工（2次施工） 組立解体費+損料	43	m2			単第0-0031 表
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0025

吊足場工（1次施工）

V0023

單第0 -0024 表

一般単管足場+朝顔+板張り防護+シート張り

供用月数1.1月

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

吊足場工 (2次施工)

V0024

單第0 -0025 表

一般単管足場+朝顔+板張り防護+シート張り

供用月数1.0月

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

階段部足場工（1次施工）

V0025

單第0 -0026 表

パイプ式

供用月数1.1月

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

階段部足場工（2次施工）

V0026

單第0 -0027 表

パイプ式

供用月数1.0月

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

橋脚用足場工（1次施工）

V0027

單第0 -0028 表

樁組式

供用月数1.1月

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

橋脚用足場工（2次施工）

V0028

單第0 -0029 表

樁組式

供用月数1.0月

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

ブラスト用養生シート工（1次施工）
組立解体費+損料

V0029

單第0 -0030 表

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

ブラスト用養生シート工（2次施工）
組立解体費+損料

V0030

單第0 -0031 表

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

鉛対応環境対策資機材
ブラスト2ノズル対応

V0013

単第0 -0032 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉛対応集塵装置賃料 ダスミックFXN-VMB160m3/min 相当	1	台			
鉛対応集塵機用 カートリッジフィルタ、パッキン	16	本			
エアーシャワー賃料 KAS-P04型 相当	1	台			
エアーシャワー用 1次フィルター	2	枚			
エアーシャワー用 HEPAフィルター	2	枚			
クリーンルーム 簡易セキュリティルーム	1	箇所			
真空掃除機賃料 1台	1	月			
真空掃除機用 1次フィルター	2	枚			
掃除機用 2次フィルター	2	枚			
掃除機用 HEPAフィルター	1	個			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0034

鉛対応安全衛生保護具

V0016

單第0 -0033 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

鉛対応呼吸用保護具

V0019

単第0 -0034 表

頁0 -0035

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
送気ユニット 接続器共	12	組			
定置式ろ過筒（4人用） ろ過フィルター含む	3	台			
エアラインホース φ9 L=20m 12人分	12	本			
エアラインホース φ19 L=25m 定置ろ過筒3組分	3	本			
防じんマスク タイプ RL2-2相当 12人分	12	個			
防じんマスク用フィルター 交換用含む 4日2個組使用/人	96	組			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

近接調査計測工

V1001

單第0 -0035 表

頁0 -0036

組 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

芯出し調整工

V1002

單第0 -0036 表

10

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

ピン孔明工
ピン孔径23mm

V1003

單第0 -0037 表

20

本 当り

[illegible]

施工単価表

現場溶接鋼桁補強

SPK26040343

単第0 -0038 表

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 14,486.00000 1 m 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
橋りょう特殊工	69.68%		橋りょう特殊工		RTPC00020 RTPT00020
橋りょう世話役	19.61%		橋りょう世話役		RTPC00021 RTPT00021
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0040

補強部材取付工（ボルトによる補強部材）
平均質量 $W \leq 20\text{kg}$

V1004

單第0 -0039 表

16

部材 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

落橋防止装置取付工 タイプ② 600kg以下

V1005

單第0 -0040 表

4

組 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

ガス切断切削仕上げ工

V1006

單第0 -0041 表

2.3

m

当り

切断部材板厚 $t=12\text{mm}$

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

材料費

V1007

單第0 -0042 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し
クレーン装置付 通称2t積2.9t吊

SPK26040411

単第0 -0043 表

1 t 当り
標準単価： 10,033.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 通称2t積級吊能力2.9t	13.09%		トラック クレーン装置付 通称2t積級 吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.86%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊					

本 工 事 総 括 表								
レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
横断歩道橋修繕工事（福山駅箕沖幹線歩道橋）								
【本工事】								
橋梁保全工事								
	現場塗装工							
		橋梁塗装工						
			循環式ブラスト工	1種ケレン・鉛対応 施工規模100m2以上500m2未満	m2	495.9	500	計第1表 263.8+232.1
			現場発生品運搬	クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離4.0km以下（2.0km超）	t	0.5	0.5	495.9kg
			特定汚泥（塗膜くず）	鉛8.9mg/L	kg	495.9	496	495.9m2×1.0kg/m2
			ペール缶	天蓋取り外し式バンドタイプ フタ・バンド付 20L	個	22.5	23	495.9kg÷22kg/個
			塗替塗装（下塗）	スプレー、有機ジnkリッチペイント 600g/m2、時間的制約無	m2	494.5	490	計第1表 263.1+231.4
			塗替塗装（下塗）	スプレー、弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下 塗240g/m2×2層、時間的制約無	m2	494.5	490	計第1表 263.1+231.4
			塗替塗装（中塗）	スプレー、弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗 170g/m2、淡彩、時間的制約無	m2	494.5	490	計第1表 263.1+231.4
			塗替塗装（上塗）	スプレー、弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 140g/m2、淡彩、時間的制約無	m2	494.5	490	計第1表 263.1+231.4
	橋梁補修工							
		ひび割れ補修工						
			ひび割れ補修工（低圧注入工法）	補修延べ延長25m以下の場合	構造物	1	1	L=1.2m
			ひび割れ補修工	ひびわれ幅0.2～1.0mm	m	1.2	1	計第2表
			注入材	エポキシ樹脂1種、1150kg/m3、ロス率15%	kg	0.07	0.07	〃
			シール材	ポリエステル樹脂、幅40mm t=2mm、1700kg/m3	kg	0.16	0.16	〃
			低圧注入器具	0.34Mpa以下、300mmピッチ	個	7	7	〃
		当て板補修工						
			芯出し調整工		m2	0.09	0.1	計第3表
			鋼桁孔明工	400N鋼	本	12	12	〃
			補強部材取付工	平均質量W≦20kg	部材	2	2	〃
			高力ボルト本締め工	トルシア形高力ボルト	本	12	12	〃
			材料費		式	1	1	〃
	舗装工							
		薄層カラー舗装工						
			既設舗装はぎ取り	階段滑り止め撤去含む	m2	50.0	50	計第4表 26.7+23.3
			殻運搬	舗装版破砕 DID区間無し 運搬距離3.0km以下（2.5km超）	m3	0.4	0.4	計第4表 0.2+0.2
			殻処分	アスファルト殻	t	0.8	0.8	計第4表 0.4+0.4
			樹脂モルタル舗装工	厚6mm超え8mm以下 通路部	m2	31.4	31	計第4表 16.1+15.3
			樹脂モルタル舗装工	厚6mm超え8mm以下 階段ステップ部	m2	18.6	19	計第4表 10.6+8.0
			橋面防水工（補修）	塗膜系防水 アスファルト系	m2	50.0	50	計第4表 26.7+23.3
			シール材	シリコン系 プライマー含む	L	41.5	42	計第4表 21.9+19.6
			階段滑り止め工	グリテープハード相当品	m	62.9	63	計第4表 36.3+26.6
			歩道橋用防滑テープ	W35mm×L1210mm×t2mm イエロー	本	52	52	計第4表 30+22
			専用プライマー	3kg/缶	缶	1	1	

	仮設工							
		歩道橋足場工						
			吊足場工（1次施工）	一般単管足場+朝顔+板張り防護+シート張り		35.6	36	計第5表
			吊足場工（2次施工）	一般単管足場+朝顔+板張り防護+シート張り		35.6	36	〃
			階段部足場工（1次施工）	パイプ式		1	1	〃
			階段部足場工（2次施工）	パイプ式		1	1	〃
			橋脚用足場工（1次施工）	枠組式		1	1	〃
			橋脚用足場工（2次施工）	枠組式		1	1	〃
			プラスト用養生シート工（1次施工）			59.3	59	〃
			プラスト用養生シート工（2次施工）			43.4	43	〃
【附帯工事】								
	橋梁付属物工							
		落橋防止装置工						
			近接調査計測工		組	2	2	計第6表 1+1
			芯出し調整工		m2	0.17	0.2	計第6表 0.128+0.045
			ピン孔明工	ピン孔径23mm	本	6	6	計第6表 0+6
			補強部材取付工	現場溶接鋼桁補強	m	2.0	2	計第6表 1.345+0.605
			補強部材取付工	ボルトによる補強部材 平均質量W≦20kg	部材	1	1	計第6表 0+1
			落橋防止装置取付工	タイプ② 600kg以下	組	2	2	計第6表 1+1
			ガス切断切削仕上げ工	切断部材板厚t=12mm	m	1.3	1	計第6表 0.637+0.637
			材料費		式	1	1	計第6表
		運搬処理工						
			現場発生品運搬	クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離4.0km以下（2.0km超）	t	0.01	0.01	計第6表 0.004+0.004
			現場発生品及び支給品 積み込み・荷卸し	クレーン装置付BT2t積2.9t吊	t	0.01	0.01	〃

計第1-1表

全体塗装塗り替え工（一次施工）

数量計算書

1次施工

本体部 (2径間)

G1-web	$(0.861+6.359+5.910) \times 0.800 \times 2$	=	21.01 m ²
G1支点部-stf	$0.776 \times 0.110 \times 2$	=	0.17 m ²
G1中間垂直材-溝型鋼	$12 \times (0.080 \times 0.776) \times 2$	=	1.49 m ²
G1-下Flg	$(0.861+6.141+5.910) \times 0.250 \times 2$	=	6.46 m ²
G1-上Flg	$(0.861+6.141+5.910) \times 0.250 \times 2$	=	6.46 m ²
G2-web	$(0.539+5.820+5.910) \times 0.800 \times 2$	=	19.63 m ²
G2支点部-stf	$0.776 \times 0.110 \times 2$	=	0.17 m ²
G2中間垂直材-溝型鋼	$12 \times (0.080 \times 0.776) \times 2$	=	1.49 m ²
G2-下Flg	$(0.539+5.820+5.910) \times 0.250 \times 2$	=	6.13 m ²
G2-上Flg	$(0.539+5.820+5.910) \times 0.250 \times 2$	=	6.13 m ²
鋼床版	$(0.700+11.890) \times 1.450$	=	18.26 m ²
鋼床版-Rib	$(0.750+0.590+0.420+0.270+(11.735 \times 4)) \times 0.100 \times 2$	=	9.79 m ²
End. PL-起点側	$((1.700 \times 0.800) - (1.200 \times 0.250)) \times 2$	=	2.12 m ²
横桁(P1)-web	$1.525 \times 0.449 \times 2$	=	1.37 m ²
横桁(P1)-下Flg	$1.525 \times 0.250 \times 2$	=	0.76 m ²
支承部控除	$0.220 \times -0.250 \times 2$	=	-0.11 m ²
横桁(P1)-stf	$(0.110 \times 0.417) \times 2 \times 5$	=	0.46 m ²
中間横桁-web	$0.249 \times 1.281 \times 2 \times 6$	=	3.83 m ²
中間横桁-下Flg	$0.200 \times 1.281 \times 2 \times 6$	=	3.07 m ²
横構(P1)-L形鋼	$(0.075 \times 0.740 \times 4) + (0.075 \times 0.720 \times 4) + (0.075 \times 0.850 \times 4) \times 2$	=	0.95 m ²
横構(P1)-Gass	$(0.23 \times 0.23 \times 2) \times 2 + (0.330 \times 0.200 \times 2) \times 2$	=	0.48 m ²

計第1-1表

全体塗装塗り替え工（一次施工）

数量計算書

左高欄-笠木	$((0.125+0.075) \times 2 \times (0.861+12.050))$	=	5.16 m2
左高欄-支柱	$8 \times (0.125 \times 0.875 \times 4)$	=	3.50 m2
左高欄-縦棧	$76 \times (0.050 \times 0.545 \times 2)$	=	4.14 m2
左高欄-横棧	$((0.060+0.030) \times 2 \times 0.336) + (4 \times (0.060+0.030) \times 2 \times 1.875) + ((0.060+0.030) \times 2 \times 1.700) + ((0.060+0.030) \times 2 \times 0.700) + ((0.060+0.030) \times 2 \times 1.672)$	=	2.14 m2
左高欄-FB(50x6)	$2 \times (0.050 \times 2 \times 0.336) + 8 \times (0.050 \times 2 \times 1.875) + 2 \times (0.050 \times 2 \times 1.700) + 2 \times (0.050 \times 2 \times 0.700) + 2 \times (0.050 \times 2 \times 1.672)$	=	2.38 m2
左高欄-FB(100x6)	$(0.100 \times 2 \times 0.336) + 4 \times (0.100 \times 2 \times 1.875) + (0.100 \times 2 \times 1.700) + (0.100 \times 2 \times 0.700) + (0.100 \times 2 \times 1.672)$	=	2.38 m2
左地覆(天端)	$(0.080 \times 0.298) + 8 \times (0.080 \times 0.800) + (0.080 \times 0.775) + (0.080 \times 0.650) + (0.080 \times 0.625) + (0.080 \times 1.764)$	=	0.84 m2
右高欄-笠木	$((0.125+0.075) \times 2 \times (0.539+11.741))$	=	4.91 m2
右高欄-支柱	$8 \times (0.125 \times 0.875 \times 4)$	=	3.50 m2
右高欄-縦棧	$72 \times (0.050 \times 0.545 \times 2)$	=	3.92 m2
右高欄-横棧	$((0.060+0.030) \times 2 \times 0.329) + (4 \times (0.060+0.030) \times 2 \times 1.875) + ((0.060+0.030) \times 2 \times 1.700) + ((0.060+0.030) \times 2 \times 0.700) + ((0.060+0.030) \times 2 \times 1.034)$	=	2.03 m2
右高欄-FB(50x6)	$2 \times (0.050 \times 2 \times 0.329) + 8 \times (0.050 \times 2 \times 1.875) + 2 \times (0.050 \times 2 \times 1.700) + 2 \times (0.050 \times 2 \times 0.700) + 2 \times (0.050 \times 2 \times 1.034)$	=	2.25 m2
右高欄-FB(100x6)	$(0.100 \times 2 \times 0.329) + 4 \times (0.100 \times 2 \times 1.875) + (0.100 \times 2 \times 1.700) + (0.100 \times 2 \times 0.700) + (0.100 \times 2 \times 1.034)$	=	2.25 m2
右地覆(天端)	$(0.080 \times 0.291) + 8 \times (0.080 \times 0.800) + (0.080 \times 0.775) + (0.080 \times 0.650) + (0.080 \times 0.625) + (0.080 \times 1.139)$	=	0.79 m2
階段部(1径間)			
主桁-web	$((0.343 \times 0.478/2) + ((4.819+4.460) \times 0.550/2) + (0.930 \times 0.55)) + ((4.712+4.279) \times 0.550/2) + (0.196 \times 0.800/2) \times 2 \times 2$	=	22.78 m2
主桁-下Flg	$(0.200 \times 9.865) \times 2 \times 2$	=	7.89 m2
主桁-上Flg	$(0.200 \times 10.461) \times 2 \times 2$	=	8.37 m2
主桁-End. PL	$(0.200 \times 0.343) \times 2 \times 2$	=	0.27 m2
中間横桁-軽量溝型鋼	$((0.150 \times 2) + (0.075 \times 3)) \times 1.391 \times 2$	=	1.46 m2
中間垂直材-溝型鋼	$(0.075 \times 0.357 \times 2) \times 4 + (0.075 \times 0.304 \times 2) \times 2 + (0.075 \times 0.212 \times 2) \times 2 + (0.075 \times 0.348 \times 2) \times 4$	=	0.58 m2
踏み板	$28 \times (0.270 \times 1.400) + (1.200 \times 1.400)$	=	12.26 m2
蹴上げ	$30 \times (0.180 \times 1.200) + 30 \times (0.180 \times 1.400)$	=	14.04 m2
高欄-笠木	$((0.125+0.075) \times 2 \times 10.461) \times 2$	=	8.37 m2
高欄-支柱	$16 \times (0.100 \times 0.875 \times 4)$	=	5.60 m2
高欄-縦棧	$92 \times (0.050 \times 2 \times 0.470) + 12 \times (0.050 \times 2 \times 0.545)$	=	4.98 m2
高欄-横棧	$(6 \times (0.060+0.030) \times 2 \times 1.502) + (2 \times (0.060+0.030) \times 2 \times 1.273) + (2 \times (0.060+0.030) \times 2 \times 0.930) + (2 \times (0.060+0.030) \times 2 \times 1.629) + (2 \times (0.060+0.030) \times 2 \times 1.082)$	=	3.39 m2
高欄-FB(50x6)	$12 \times (0.050 \times 2 \times 1.502) + 4 \times (0.050 \times 2 \times 1.273) + 4 \times (0.050 \times 2 \times 0.930) + 4 \times (0.050 \times 2 \times 1.629) + 4 \times (0.050 \times 2 \times 1.082)$	=	3.77 m2
高欄-FB(100x6)	$6 \times (0.100 \times 2 \times 1.502) + 2 \times (0.100 \times 2 \times 1.273) + 2 \times (0.100 \times 2 \times 0.930) + 2 \times (0.100 \times 2 \times 1.629) + 2 \times (0.100 \times 2 \times 1.082)$	=	3.77 m2

計第1-1表

全体塗装塗り替え工（一次施工）

数量計算書

橋脚 (P1)

Top	$(0.630 \times 1.140) \times 2$	=	1.44 m2
支承部控除	$0.250 \times -0.270 \times 2$	=	-0.14 m2
柱部控除	$\pi \times 0.610^2 / -4$	=	-0.29 m2
梁部-web	$(0.255 \times 0.525) \times 2 \times 2$	=	0.54 m2
梁部-下Flg	$(0.250 \times 0.326) \times 2 \times 2$	=	0.33 m2
梁部-stf	$(0.110 \times 0.462) \times 2 \times 4$	=	0.41 m2
柱部-poie	$2 \times \pi \times 0.305 \times 4.758$	=	9.12 m2

本体部支承 (P1)

上沓上面	$(0.320 \times 0.360) \times 2$	=	0.23 m2
横桁設置部控除	$(-0.220 \times 0.250) \times 2$	=	-0.11 m2
上沓下面	$(0.320 \times 0.360) \times 2$	=	0.23 m2
下沓設置部控除	$(-0.220 \times 0.250) \times 2$	=	-0.11 m2
上沓側面	$((0.022 \times 0.320 + 0.022 \times 0.360) \times 2) \times 2$	=	0.06 m2
下沓上面	$(0.250 \times 0.270) \times 2$	=	0.14 m2
上沓設置部控除	$(-0.220 \times 0.250) \times 2$	=	-0.11 m2
下沓側面	$((0.028 \times 0.270 + 0.028 \times 0.250) \times 2) \times 2$	=	0.06 m2

計第1-1表

全体塗装塗り替え工（一次施工）

数量計算書

階段部支承(A1)

上面	$(0.250 \times 0.800) \times 2$	=	0.40 m ²
----	---------------------------------	---	---------------------

落橋防止装置(P1)

主桁-連結板	$(0.175 \times 0.180 \times 2) \times 2$	=	0.13 m ²
連結板接地部控除	$(-0.150 \times 0.150) \times 2$	=	-0.05 m ²
めがね型連結板	$(0.150 \times 0.360 \times 2) \times 2$	=	0.22 m ²
主桁連結板接地部控除	$(-0.150 \times 0.150) \times 2$	=	-0.05 m ²
橋脚接地部控除	$(-0.120 \times 0.150) \times 2$	=	-0.04 m ²
横桁-連結板	$(0.170 \times 0.290 \times 2)$	=	0.10 m ²
連結板接地部控除	$(-0.150 \times 0.150 \times 2)$	=	-0.05 m ²
橋脚-連結板	$(0.170 \times 0.240 \times 2) \times 2$	=	0.16 m ²
連結板接地部控除	$(-0.150 \times 0.150 \times 2)$	=	-0.05 m ²
橋脚-連結板架台	$((0.065 + 0.170) \times 2 \times 0.020)$	=	0.01 m ²

排水施設

P1-排水管(SGP 100A)	$2 \times \pi \times 0.057 \times (0.270 + 0.738 + 3.670 + 1.376 + 0.133)$	=	2.22 m ²
P1-取付金具架台	$(0.050 \times 4 \times 0.260) + (0.090 \times 0.200)$	=	0.07 m ²
取付金具	$(0.050 \times (0.077 + 0.060) \times 2) \times 5$	=	0.07 m ²
排水管	$((0.100 \times 0.300 \times 2) + (0.100 \times 0.200 \times 2) + (0.125 \times 0.200 \times 4) + (0.310 \times 0.200 \times 4)) \times 2$	=	0.90 m ²
排水受け	$0.200 \times 0.300 \times 2$	=	0.12 m ²
	合計	=	263.8 m ²

計第1-1表 全体塗装塗り替え工（一次施工） 数量計算書

素地調整1種、時間的制約無

$$A= 263.8 \qquad \qquad \qquad = \qquad \qquad \qquad 263.8 \text{ m2}$$

スプレー、有機ジンクリッチペイント600g/m2、時間的制約無
※FRP設置範囲を除く

$$A= 263.8 \quad - \quad \underset{\text{FRP設置}}{0.7} \qquad \qquad \qquad = \qquad \qquad \qquad 263.1 \text{ m2}$$

スプレー、弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗240g/m2×2層、時間的制約無
※FRP設置範囲を除く

$$A= 263.1 \qquad \qquad \qquad = \qquad \qquad \qquad 263.1 \text{ m2}$$

スプレー、弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗170g/m2、淡彩、時間的制約無
※FRP設置範囲を除く

$$A= 263.8 \quad - \quad \underset{\text{FRP設置}}{0.7} \qquad \qquad \qquad = \qquad \qquad \qquad 263.1 \text{ m2}$$

スプレー、弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗140g/m2、淡彩、時間的制約無
※FRP設置範囲を除く

$$A= 263.1 \qquad \qquad \qquad = \qquad \qquad \qquad 263.1 \text{ m2}$$

計第1-2表

全体塗装塗り替え工（二次施工）

数量計算書

2次施工

本体部(2径間)

G1-web	$(5.090+6.700) \times 0.800 \times 2$	=	18.86 m2
G1支点部-stf	$0.512 \times 0.110 \times 2$	=	0.11 m2
G1中間垂直材-溝型鋼	$11 \times (0.080 \times 0.776) \times 2$	=	1.37 m2
G1-下Flg	$(5.090+6.600) \times 0.250 \times 2$	=	5.85 m2
G1-下Flg当て板部控除	1.550×-0.100	=	-0.16 m2
G1-上Flg	$(5.090+5.400) \times 0.250 \times 2$	=	5.25 m2
G1-上Flg当て板部控除	0.960×-0.100	=	-0.10 m2
G2-web	$(5.090+6.700) \times 0.800 \times 2$	=	18.86 m2
G2支点部-stf	$0.776 \times 0.110 \times 2$	=	0.17 m2
G2中間垂直材-溝型鋼	$11 \times (0.080 \times 0.776) \times 2$	=	1.37 m2
G2-下Flg	$(5.090+6.600) \times 0.250 \times 2$	=	5.85 m2
G2-上Flg	$(5.090+6.600) \times 0.250 \times 2$	=	5.85 m2
鋼床版	11.790×1.450	=	17.10 m2
鋼床版-Rib	$((10.945 \times 4) + (0.350 \times 4)) \times 0.100 \times 2$	=	9.04 m2
中間横桁-web	$0.249 \times 1.281 \times 2 \times 6$	=	3.83 m2
中間横桁-下Flg	$0.200 \times 1.281 \times 2 \times 6$	=	3.07 m2
横桁(P2)-web	$0.449 \times 1.450 \times 2$	=	1.30 m2
横桁(P2)-下Flg	$0.250 \times 1.450 \times 2$	=	0.73 m2
支承部控除	$0.220 \times -0.250 \times 2$	=	-0.11 m2
横桁(P2)-stf	$(0.110 \times 0.417) \times 2 \times 5$	=	0.46 m2
横桁(終点側)-web	$1.688 \times 0.800 \times 2$	=	2.70 m2
横桁(終点側)-下Flg	$1.688 \times 0.200 \times 2$	=	0.68 m2
横桁(終点側)-上Flg	$1.688 \times 0.200 \times 2$	=	0.68 m2
横桁(終点側)-溝型鋼	$(0.080 \times 0.776) \times 2$	=	0.12 m2
横構(P2)-L形鋼	$(0.075 \times 0.745 \times 4) \times 4$	=	0.89 m2
横構(P2)-Gass	$(0.330 \times 0.200 \times 2) \times 2 + (0.23 \times 0.20 \times 2) \times 2$	=	0.45 m2
		=	m2

計第1-2表

全体塗装塗り替え工（二次施工）

数量計算書

左高欄-笠木	$((0.125+0.075) \times 2 \times 10.440)$	=	4.18 m ²
左高欄-支柱	$6 \times (0.125 \times 0.875 \times 4)$	=	2.63 m ²
左高欄-縦棧	$61 \times (0.050 \times 0.545 \times 2)$	=	3.32 m ²
左高欄-横棧	$((0.060+0.030) \times 2 \times 1.650) + ((0.060+0.030) \times 2 \times 0.875) + (3 \times (0.060+0.030) \times 2 \times 1.875) + ((0.060+0.030) \times 2 \times 1.540)$	=	1.74 m ²
左高欄-FB(50x6)	$2 \times (0.050 \times 2 \times 1.650) + 2 \times (0.050 \times 2 \times 0.875) + 6 \times (0.050 \times 2 \times 1.875) + 2 \times (0.050 \times 2 \times 1.540)$	=	1.94 m ²
左高欄-FB(100x6)	$(0.100 \times 2 \times 1.650) + (0.100 \times 2 \times 0.875) + 3 \times (0.100 \times 2 \times 1.875) + (0.100 \times 2 \times 1.540)$	=	1.94 m ²
左地覆(天端)	$(0.080 \times 0.660) + (0.080 \times 0.715) + 8 \times (0.080 \times 0.800) + (0.080 \times 0.502)$	=	0.66 m ²
右高欄-笠木	$((0.125+0.075) \times 2 \times 11.878) + ((0.125+0.075) \times 2 \times 1.513)$	=	5.36 m ²
右高欄-支柱	$7 \times (0.125 \times 0.875 \times 4) + (0.125 \times 0.875 \times 4)$	=	3.50 m ²
右高欄-縦棧	$69 \times (0.050 \times 0.545 \times 2) + 9 \times (0.050 \times 0.545 \times 2)$	=	4.25 m ²
右高欄-横棧	$((0.060+0.030) \times 2 \times 1.306) + ((0.060+0.030) \times 2 \times 1.650) + ((0.060+0.030) \times 2 \times 0.875) + (3 \times (0.060+0.030) \times 2 \times 1.875) + ((0.060+0.030) \times 2 \times 1.547) + ((0.060+0.030) \times 2 \times 1.375)$	=	2.23 m ²
右高欄-FB(50x6)	$2 \times (0.050 \times 2 \times 1.306) + 2 \times (0.050 \times 2 \times 1.650) + 2 \times (0.050 \times 2 \times 0.875) + 6 \times (0.050 \times 2 \times 1.875) + 2 \times (0.050 \times 2 \times 1.547) + 2 \times (0.050 \times 2 \times 1.375)$	=	2.48 m ²
右高欄-FB(100x6)	$(0.100 \times 2 \times 1.306) + (0.100 \times 2 \times 1.650) + (0.100 \times 2 \times 0.875) + 3 \times (0.100 \times 2 \times 1.875) + (0.100 \times 2 \times 1.547) + (0.100 \times 2 \times 1.375)$	=	2.48 m ²
右地覆(天端)	$(0.080 \times 1.222) + (0.080 \times 0.660) + (0.080 \times 0.715) + 8 \times (0.080 \times 0.800) + (0.080 \times 0.509) + (0.080 \times 0.744) + (0.080 \times 0.535)$	=	0.86 m ²

計第1-2表

全体塗装塗り替え工（二次施工）

数量計算書

階段部(3径間)

主桁-web	$((0.343 \times 0.478/2) + ((3.521+3.162) \times 0.550/2) + (0.930 \times 0.55)) + ((3.414+2.980) \times 0.550/2) + (0.197 \times 0.800/2)) \times 2 \times 2$	=	17.07 m ²
主桁-下Flg	$(0.200 \times 7.269) \times 2 \times 2$	=	5.82 m ²
主桁-上Flg	$(0.200 \times 7.865) \times 2 \times 2$	=	6.29 m ²
主桁-End. PL	$(0.200 \times 0.343) \times 2 \times 2$	=	0.27 m ²
中間横桁-軽量溝型鋼	$((0.150 \times 2) + (0.075 \times 3)) \times 1.391 \times 2$	=	1.46 m ²
中間垂直材-溝型鋼	$(0.075 \times 0.348 \times 2) \times 4 + (0.075 \times 0.212 \times 2) \times 2 + (0.075 \times 0.357 \times 2) \times 4$	=	0.49 m ²
踏み板	$20 \times (0.270 \times 1.400) + (1.200 \times 1.400)$	=	9.24 m ²
蹴上げ	$22 \times (0.180 \times 1.200) + 22 \times (0.180 \times 1.400)$	=	10.30 m ²
高欄-笠木	$((0.125+0.075) \times 7.878 \times 2) \times 2$	=	6.30 m ²
高欄-支柱	$14 \times (0.100 \times 0.875 \times 4)$	=	4.90 m ²
高欄-縦棧	$66 \times (0.050 \times 2 \times 0.470) + 12 \times (0.050 \times 2 \times 0.545)$	=	3.76 m ²
高欄-横棧	$(2 \times (0.060+0.030) \times 2 \times 1.082) + (6 \times (0.060+0.030) \times 2 \times 1.502) + (2 \times (0.060+0.030) \times 2 \times 0.581) + (2 \times (0.060+0.030) \times 2 \times 0.800)$	=	2.51 m ²
高欄-FB(50x6)	$4 \times (0.050 \times 2 \times 1.082) + 12 \times (0.050 \times 2 \times 1.502) + 4 \times (0.050 \times 2 \times 0.581) + 4 \times (0.050 \times 2 \times 0.800)$	=	2.79 m ²
高欄-FB(100x6)	$2 \times (0.100 \times 2 \times 1.082) + 6 \times (0.100 \times 2 \times 1.502) + 2 \times (0.100 \times 2 \times 0.581) + 2 \times (0.100 \times 2 \times 0.800)$	=	2.79 m ²

橋脚(P2)

Top	$(0.630 \times 1.140) \times 2$	=	1.44 m ²
支承部控除	$0.250 \times -0.270 \times 2$	=	-0.14 m ²
柱部控除	$\pi \times 0.610^2 / -4$	=	-0.29 m ²
梁部-web	$(0.255 \times 0.525) \times 2 \times 2$	=	0.54 m ²
梁部-下Flg	$(0.250 \times 0.326) \times 2 \times 2$	=	0.33 m ²
梁部-stf	$(0.110 \times 0.462) \times 2 \times 4$	=	0.41 m ²
柱部-poie	$2 \times \pi \times 0.305 \times 5.018$	=	9.62 m ²

本体部支承(P2)

上沓上面	$(0.320 \times 0.360) \times 2$	=	0.23 m ²
横桁設置部控除	$(-0.220 \times 0.250) \times 2$	=	-0.11 m ²
上沓下面	$(0.320 \times 0.360) \times 2$	=	0.23 m ²
下沓設置部控除	$(-0.220 \times 0.250) \times 2$	=	-0.11 m ²
上沓側面	$((0.022 \times 0.320 + 0.022 \times 0.360) \times 2) \times 2$	=	0.06 m ²
下沓上面	$(0.250 \times 0.270) \times 2$	=	0.14 m ²
上沓設置部控除	$(-0.220 \times 0.250) \times 2$	=	-0.11 m ²
下沓側面	$((0.028 \times 0.270 + 0.028 \times 0.250) \times 2) \times 2$	=	0.06 m ²

計第1-2表

全体塗装塗り替え工（二次施工）

数量計算書

階段部支承 (A2)

上面	$(0.250 \times 0.800) \times 2$	=	0.40 m ²
----	---------------------------------	---	---------------------

落橋防止装置 (P2)

主桁-連結板	$(0.175 \times 0.180 \times 2) \times 2$	=	0.13 m ²
連結板接地部控除	$(-0.150 \times 0.150) \times 2$	=	-0.05 m ²
めがね型連結板	$(0.150 \times 0.360 \times 2) \times 2$	=	0.22 m ²
主桁連結板接地部控除	$(-0.150 \times 0.150) \times 2$	=	-0.05 m ²
橋脚接地部控除	$(-0.120 \times 0.150) \times 2$	=	-0.04 m ²
横桁-連結板	$(0.170 \times 0.290 \times 2)$	=	0.10 m ²
連結板接地部控除	$(-0.150 \times 0.150 \times 2)$	=	-0.05 m ²
橋脚-連結板	$(0.170 \times 0.240 \times 2) \times 2$	=	0.16 m ²
連結板接地部控除	$(-0.150 \times 0.150 \times 2)$	=	-0.05 m ²
橋脚-連結板架台	$((0.065 + 0.170) \times 2 \times 0.020)$	=	0.01 m ²

排水施設

P2-排水管 (SGP 100A)	$2 \times \pi \times 0.057 \times (0.270 + 0.738 + 3.700 + 0.855 + 0.200)$	=	2.06 m ²
P2-取付金具架台	$(0.050 \times 4 \times 0.380) + (0.090 \times 0.200)$	=	0.09 m ²
取付金具	$(0.050 \times (0.077 + 0.060) \times 2) \times 5$	=	0.07 m ²
排水管	$((0.100 \times 0.300 \times 2) + (0.100 \times 0.200 \times 2) + (0.125 \times 0.200 \times 4) + (0.310 \times 0.200 \times 4)) \times 2$	=	0.90 m ²
排水受け	$0.200 \times 0.300 \times 2$	=	0.12 m ²
	合計	=	232.1 m ²

計第1-2表 全体塗装塗り替え工（二次施工） 数量計算書

素地調整1種、時間的制約無

$$A = 232.1 = 232.1 \text{ m}^2$$

スプレー、有機ジンクリッチペイント600g/m²、時間的制約無
※FRP設置範囲を除く

$$A = 232.1 - \underset{\text{FRP設置}}{0.7} = 231.4 \text{ m}^2$$

スプレー、弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗240g/m²×2層、時間的制約無
※FRP設置範囲を除く

$$A = 231.4 = 231.4 \text{ m}^2$$

スプレー、弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗170g/m²、淡彩、時間的制約無
※FRP設置範囲を除く

$$A = 232.1 - \underset{\text{FRP設置}}{0.7} = 231.4 \text{ m}^2$$

スプレー、弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗140g/m²、淡彩、時間的制約無
※FRP設置範囲を除く

$$A = 231.4 = 231.4 \text{ m}^2$$

計第2表 ひび割れ補修工（下部工） 数量計算書

1. ひび割れ補修工

低圧注入、ひびわれ幅0.2～1.0mm

$$L = 1.15 \quad = 1.2 \text{ m}$$

エポキシ樹脂1種

下部工

番号	ひびわれ長さ (m)	ひびわれ幅 (mm)	ひびわれ面積 (mm ²)
A2橋台			
1	0.05	0.60	30
2	0.05	0.30	15
3	0.35	0.90	315
4	0.70	0.20	140
合計	1.15	平均幅 0.43	合計 500

2. 注入材

エポキシ樹脂1種、ひびわれ幅0.43mm、t=100mm想定、1150kg/m³、ロス率15%

$$W = 1.15 \times 0.00043 \times 0.100 \times 1150 \times 1.15 = 0.07 \text{ kg}$$

3. シール材

ポリエステル樹脂、幅40mm、t=2mm、1700kg/m³

$$W = 0.040 \times 0.002 \times 1.15 \times 1700 = 0.16 \text{ kg}$$

4. 低圧注入器具

0.34Mpa想定、300mmピッチ

番号	計算式	個数
A2橋台		
1	0.05 ÷ 0.30	1
2	0.05 ÷ 0.30	1
3	0.35 ÷ 0.30	2
4	0.70 ÷ 0.30	3
合計		7

$$N = \quad = 7 \text{ 個}$$

計第3表 当て板補修工 数量計算書

1. 鋼材数量

種別	寸法	長さ	個数	WT/個	質量	材質	摘要	ネット	亜鉛メッキ	
									質量	ネット
PL	100 x	12 x	960	1	9.043	9	SS400			
PL	100 x	12 x	1550	1	14.601	15	SS400			
TCB		M22 x	60	12	0.493	6	S10T			
合計					30	kg				

鋼材集計

			主桁		合計	
PL	SS400	t=12	24		24	kg
TCB	S10T	M22×60	6		6	kg
		合計	30		30	kg

本数、個数

主桁		合計	
12		12	組

2. 数量計算

2.1 芯出し素地調整工

$$\begin{array}{rcl} \text{面} & \text{箇所} & \\ 1 \times & 4 \times & 0.100 \times 0.230 = 0.092 \text{ m}^2 \\ \hline & & 0.092 \text{ m}^2 \end{array}$$

2.2 鋼桁孔明工

φ 24.5 12 本 既設部材板厚・・・12mm、材質・・・SS400、下向き

2.3 補強部材取付工

2 部材 1部材当たり平均質量
12 kg

2.4 高力ボルト本締め工

12 本

計第4-1表 薄層カラー舗装工（一次施工） 数量計算書

【1次施工】

1. 舗装撤去

薄層舗装、t=8mm

$$A = (1.280 \times (0.700 + 11.890)) = 16.1 \text{ m}^2$$

$$A = 1.210 \times (3.780 + 1.200 + 3.780) = 10.6 \text{ m}^2$$

$$\text{合 計} = 26.7 \text{ m}^2$$

2. 防水層

塗膜系防水層

$$A = 26.7 = 26.7 \text{ m}^2$$

3. 舗装復旧

薄層舗装、t=8mm

$$\text{通路部} \quad A = (1.280 \times (0.700 + 11.890)) = 16.1 \text{ m}^2$$

$$\text{階段ステップ部} \quad A = 1.210 \times (3.780 + 1.200 + 3.780) = 10.6 \text{ m}^2$$

$$\text{合 計} = 26.7 \text{ m}^2$$

4. 廃材運搬

樹脂アスファルト舗装材

$$V = 26.7 \times 0.008 = 0.2 \text{ m}^3$$

$$\text{重量} \quad W = 0.2 \times 2.1 = 0.4 \text{ t}$$

5. シール工 30x30

$$L = 0.833 + 12.023 + 0.567 + 11.757 = 25.2 \text{ m}$$

$$L = (3.780 + 1.200 + 3.780) \times 2 = 17.5 \text{ m}$$

$$\text{合 計} = 42.7 \text{ m}$$

シール材材料

$$V = 42.7 \times 0.030 \times 0.030 / 2 = 0.019 \text{ m}^3$$

$$V = 0.019 \times 1000 \times (1 + 0.15) = 21.9 \text{ リットル}$$

6. 階段滑り止め工

すべり止めテープ

$$L = 1.210 \times 30 = 36.3 \text{ m}$$

$$N = 30 \text{ 本}$$

計第4-2表 薄層カラー舗装工（二次施工） 数量計算書

【2次施工】

1. 舗装撤去

薄層舗装、t=8mm

$$A = (1.280 \times 11.730) + (1.280 \times 0.210) = 15.3 \text{ m}^2$$

$$A = 1.210 \times (2.700 + 1.200 + 2.700) = 8.0 \text{ m}^2$$

$$\text{合 計} = 23.3 \text{ m}^2$$

2. 防水層

塗膜系防水層

$$A = 23.3 = 23.3 \text{ m}^2$$

3. 舗装復旧

薄層舗装、t=8mm

$$\text{通路部} \quad A = (1.280 \times 11.730) + (1.280 \times 0.210) = 15.3 \text{ m}^2$$

$$\text{階段ステップ部} \quad A = 1.210 \times (2.700 + 1.200 + 2.700) = 8.0 \text{ m}^2$$

$$\text{合 計} = 23.3 \text{ m}^2$$

4. 廃材運搬

樹脂アスファルト舗装材

$$V = 23.3 \times 0.008 = 0.2 \text{ m}^3$$

$$\text{重量} \quad W = 0.2 \times 2.1 = 0.4 \text{ t}$$

5. シール工 30x30

$$L = 10.490 + 0.210 + 11.730 + 1.450 = 23.9 \text{ m}$$

$$L = (2.700 + 1.200 + 2.700) \times 2 = 13.2 \text{ m}$$

$$\text{合 計} = 37.1 \text{ m}$$

シール材材料

$$V = 37.1 \times 0.030 \times 0.030 / 2 = 0.017 \text{ m}^3$$

$$V = 0.017 \times 1000 \times (1 + 0.15) = 19.6 \text{ リットル}$$

6. 階段滑り止め工

すべり止めテープ

$$L = 1.210 \times 22 = 26.6 \text{ m}$$

$$N = 22 \text{ 本}$$

計第5表 仮設工 数量計算書

仮設工(1次施工)

1. 歩道橋足場工 吊足場工

一般単管足場+朝顔+板張り防護+シート張り

$$A = (1.700+1) \times (0.700+12.500) = 35.6 \text{ m}^2$$

$$A = 35.6 \text{ m}^2$$

2. 階段部足場工 (パイプ式)

$$N = 1 = 1 \text{ 箇所}$$

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

3. 橋脚用足場工 (枠組式)

$$N = 1 = 1 \text{ 箇所}$$

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

4. ブラスト用養生シート工

$$A = (1.600+1) \times 9.082 + (1.700+1) \times (0.700+12.500) = 59.3 \text{ m}^2$$

$$A = 59.3 \text{ m}^2$$

仮設工(2次施工)

1. 歩道橋足場工 吊足場工

一般単管足場+朝顔+板張り防護+シート張り

$$A = (1.700+1) \times 13.190 = 35.6 \text{ m}^2$$

$$A = 35.6 \text{ m}^2$$

2. 階段部足場工 (パイプ式)

$$N = 1 = 1 \text{ 箇所}$$

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

3. 橋脚用足場工 (枠組式)

$$N = 1 = 1 \text{ 箇所}$$

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

4. ブラスト用養生シート工

$$A = (1.600+1) \times 3.010 + (1.700+1) \times 13.19 = 43.4 \text{ m}^2$$

$$A = 43.4 \text{ m}^2$$

計第6-1表 落橋防止装置工（P1橋脚） 数量計算書

1. 鋼材数量

種別	寸法			長さ	個数	WT/個	質量	材質	摘要	ネット	亜鉛メッキ		
											質量	ネット	
PL	282	x	14	x	370	1	6.880	7	SM400A		60		
PL	150	x	14	x	247	2	3.868	8	SM400A		95		
PL	65	x	22	x	170	1	1.908	2	SM400A				
B. N			M48	x	120	1	4.248	4	SS400	メッキ			
合計 21 kg													

鋼材集計

			P1		合計	
PL	SM400A	t=22	2		2	kg
	SM400A	t=14	15		15	kg
B. N	SS400	M48×120	4	メッキ	4	kg
		合計	21		21	kg

本数、個数

P1		合計	
1		1	組

2. 数量計算

2.1 近接調査計測工

1 組

2.2 芯出し素地調整工

面	箇所				
1 x	1 x	0.200 x	0.417 =	0.083	m ²
1 x	1 x	0.265 x	0.170 =	0.045	m ²
					0.128 m ²

2.3 補強部材取付工（現場溶接工）

	実長 (m)	換算率	6mm換算換算 長 (m)	備考
6mm	0.740	1.00	0.740	桁外面
8mm	0.340	1.78	0.605	桁外面
合計			1.345	桁外面

2.4 落橋防止装置取付工（タイプ②、600kg以下）

1 組

2.5 ガス切断切削仕上げ工

桁外面 $L = 2 \times 0.110 + 0.417 = 0.637 \text{ m}$
 $\alpha = 0.83$ (板厚 $t = 12\text{mm}$) $\beta = 1.0$ (桁外面)

2.6 スクラップ

種別	幅 (mm)	板厚 (mm)	長さ (mm)	員数	重量 (kg)	単量 (kg/m)	備考
PL	110	12	417	1	4		
合 計					4		

計第6-2表 落橋防止装置工（P2橋脚） 数量計算書

1. 鋼材数量

種別	寸法		長さ	個数	WT/個	質量	材質	摘要	ネット	亜鉛メッキ	
										質量	ネット
PL	190 x	16 x	370	1	8.830	9	SM400A				
PL	266 x	14 x	370	1	6.490	6	SM400A		60		
PL	150 x	14 x	247	2	3.868	8	SM400A		95		
PL	65 x	22 x	170	1	1.908	2	SM400A				
B.N		M48 x	120	1	4.248	4	SS400	メッキ			
BOLT		M20 x	60	6	0.210	1	SS400	メッキ			
NUT		M20 ゆるみ止めナット		6	0.062	0	SS400	メッキ			
合計						30	kg				

鋼材集計

			P2		合計	
PL	SM400A	t=22	2		2	kg
	SM400A	t=16	9		9	kg
	SM400A	t=14	14		14	kg
B.N	SS400	M48×120	4	メッキ	4	kg
BOLT	SS400	M20×60	1	メッキ	1	kg
NUT	SS400	M120ゆるみ止め	0	メッキ	0	kg
		合計	30		30	kg

本数、個数

P2		合計	
1		1	組
6		6	本
6		6	個

2. 数量計算

2.1 近接調査計測工

1 組

2.2 芯出し素地調整工

面

1 x

箇所

1 x

0.265 x

0.170 =

0.045

m²

0.045

m²

2.3 ピン孔明工

φ23 6 本 既設部材板厚・・・16mm、材質・・・SS400、水平

2.4 補強部材取付工（現場溶接工）

	実長 (m)	換算率	6mm換算換算長 (m)	備考
8mm	0.340	1.78	0.605	桁外面

2.5 補強部材取付工（ボルトによる補強部材）

1 部材

2.6 落橋防止装置取付工（タイプ②、600kg以下）

1 組

2.7 ガス切断切削仕上げ工

桁外面

L =2*0.110+0.417 =

0.637

m

α=0.83（板厚 t=12mm）

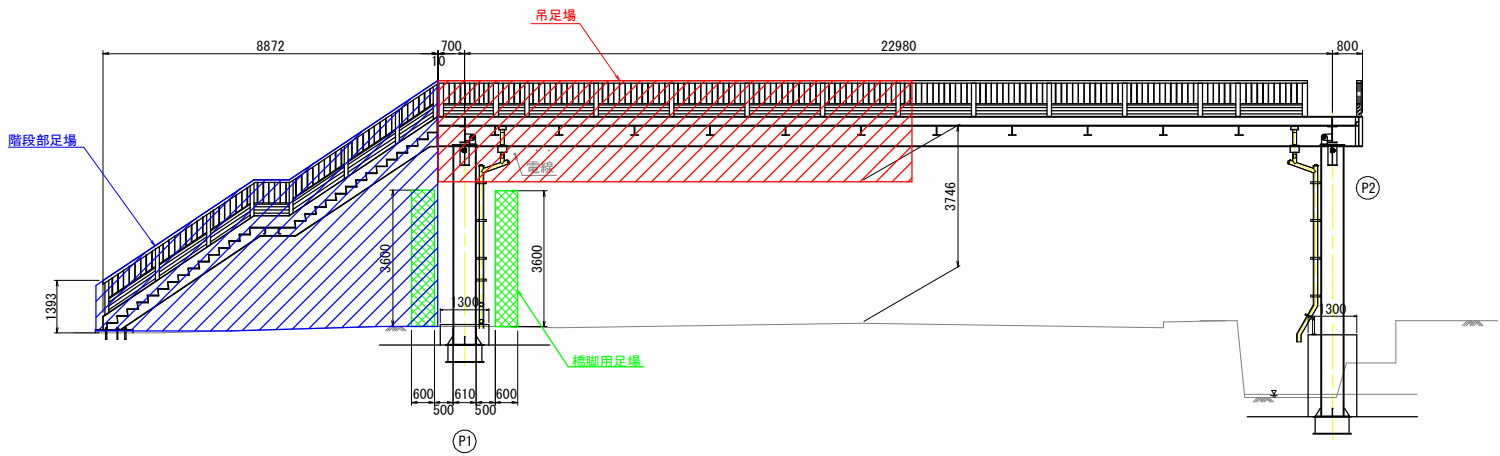
β=1.0（桁外面）

2.8 スクラップ

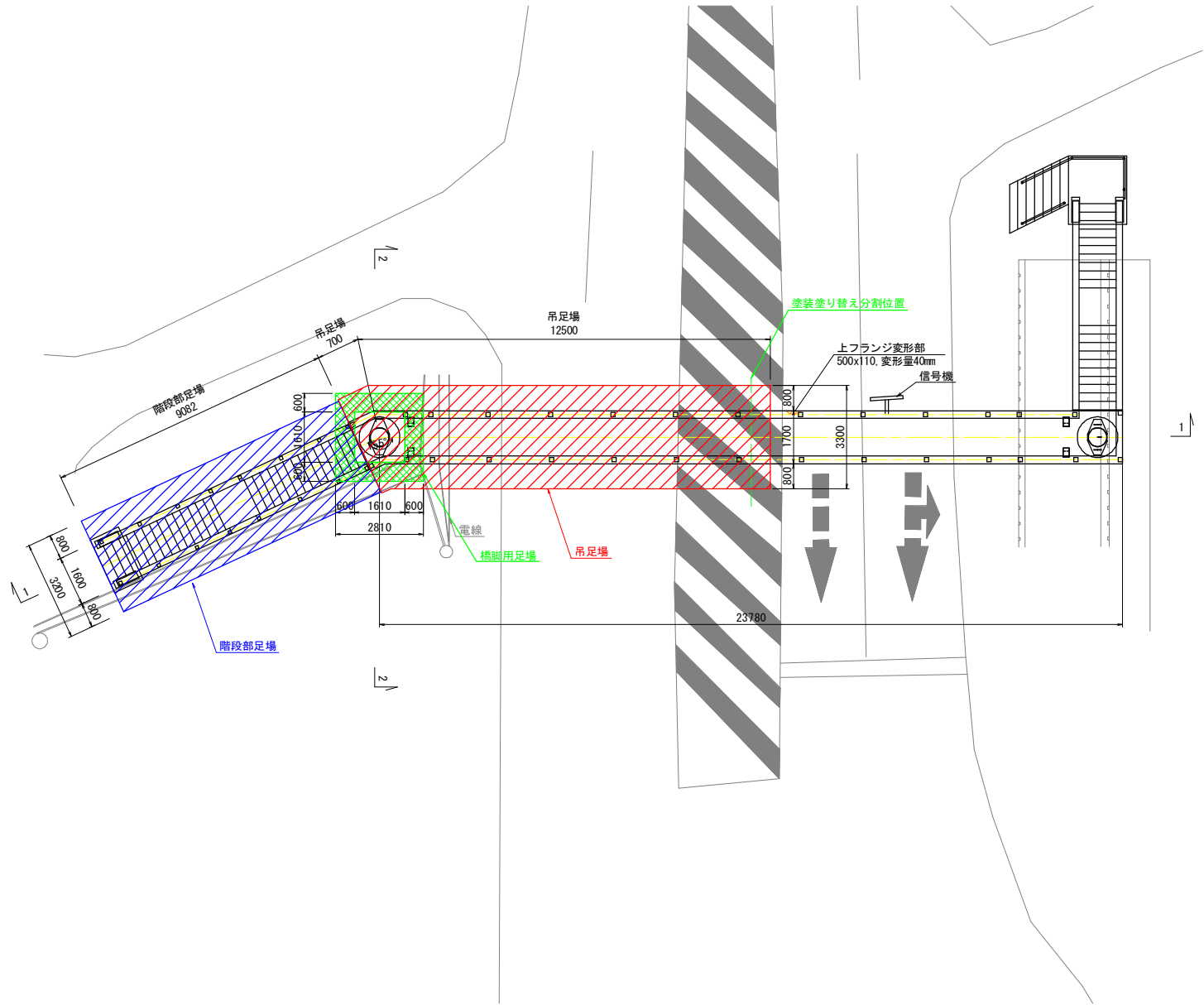
種別	幅 (mm)	板厚 (mm)	長さ (mm)	員数	重量 (kg)	単量 (kg/m)	備考
PL	110	12	417	1	4		
合 計					4		

福山駅箕沖幹線歩道橋 施工一般図(その1) 参考図

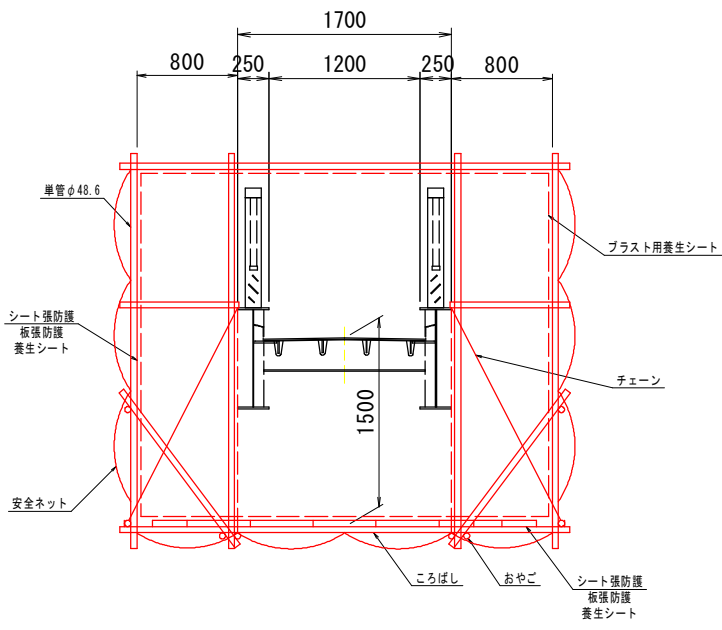
1-1側面図 S=1:100



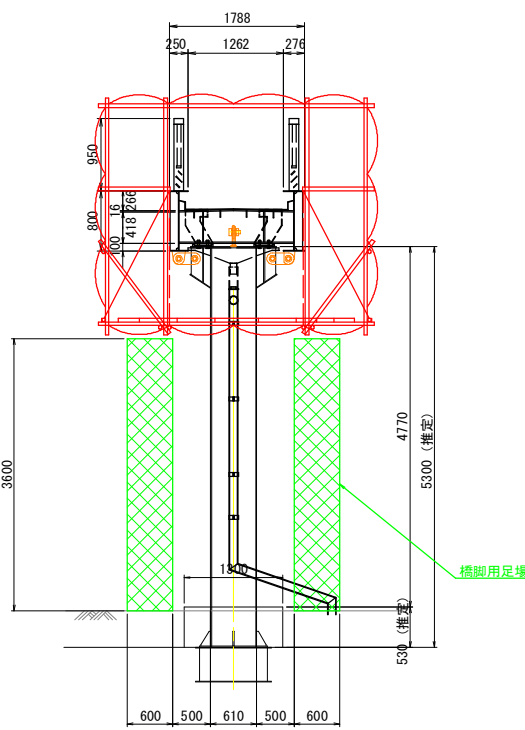
平面図 S=1:100



上部工断面図 通路部 S=1:30



2-2側面図 S=1:50



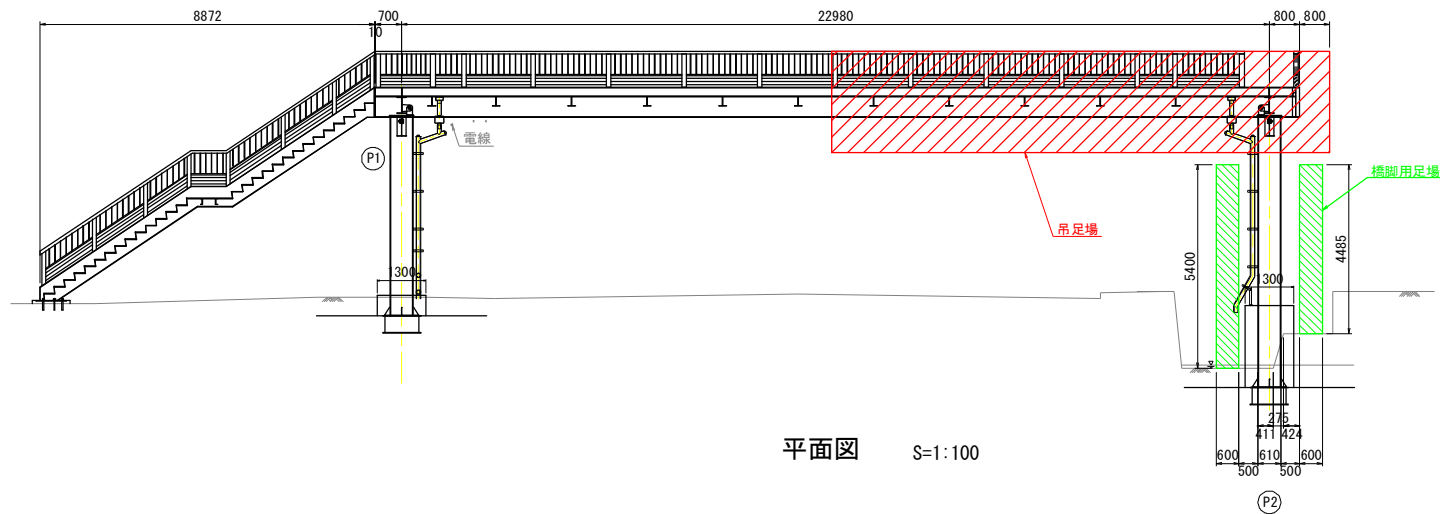
※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

図面番号	1 / 4	縮尺	図 示
工種	横断歩道橋修繕工事		
種別	施工一般図（参考図）		番号 1 / 2
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			

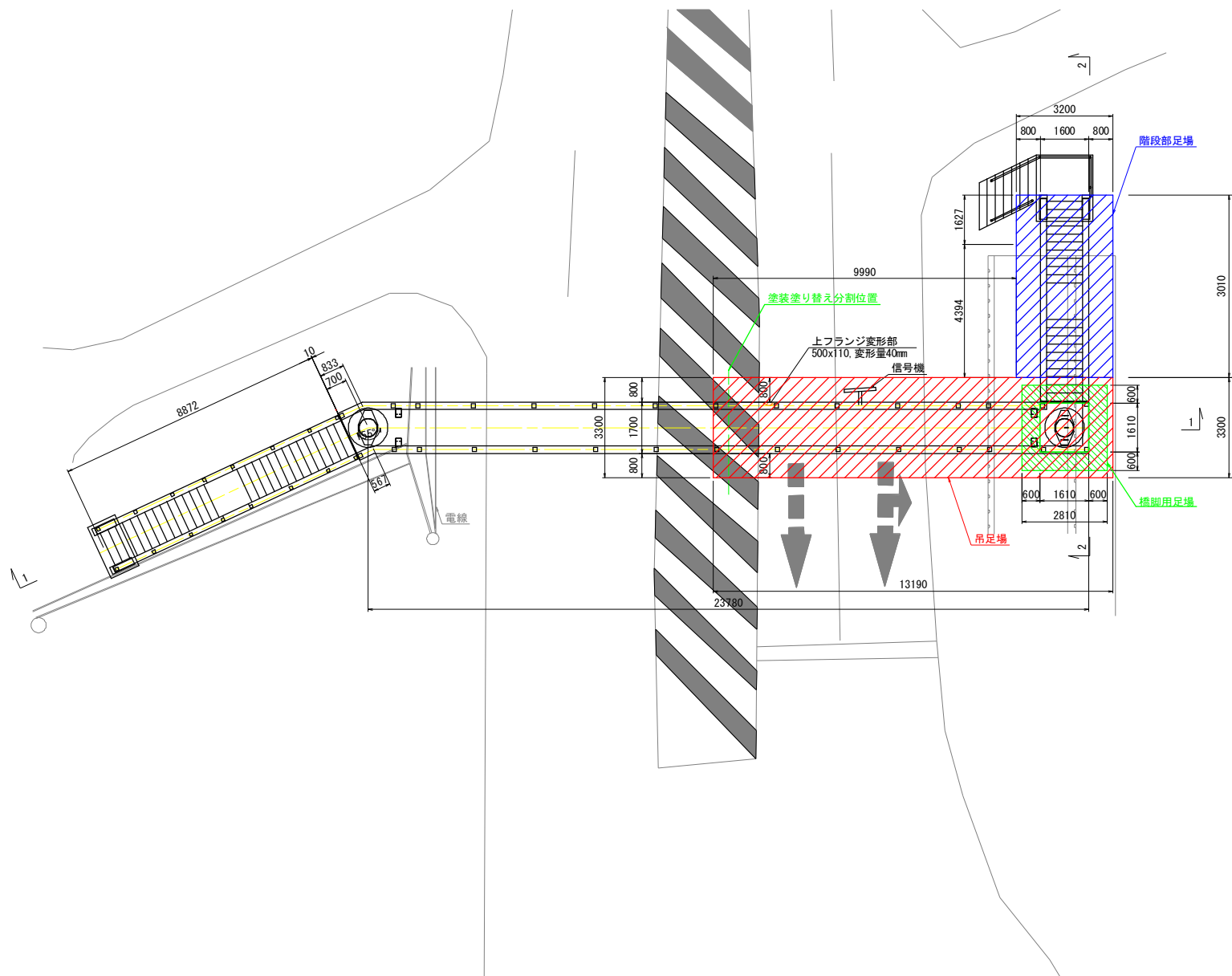
令和8年度
国
補

福山駅箕沖幹線歩道橋 施工一般図(その2) 参考図

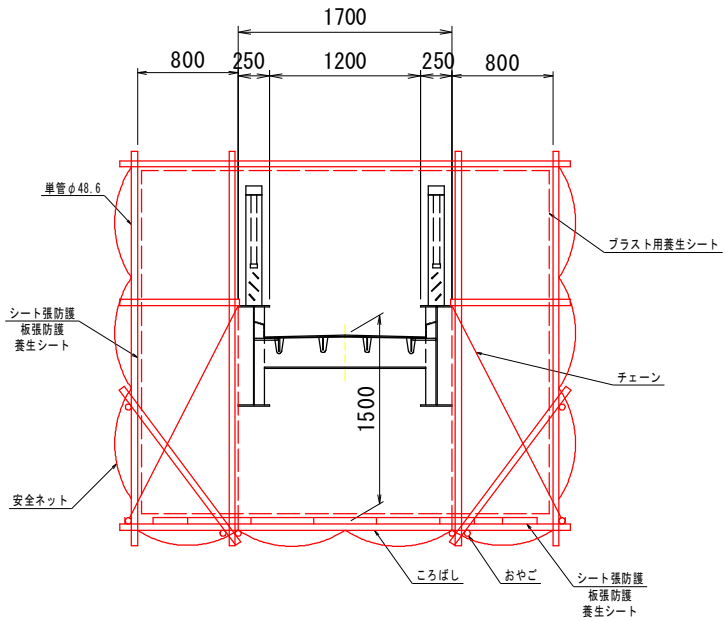
1-1側面図 S=1:100



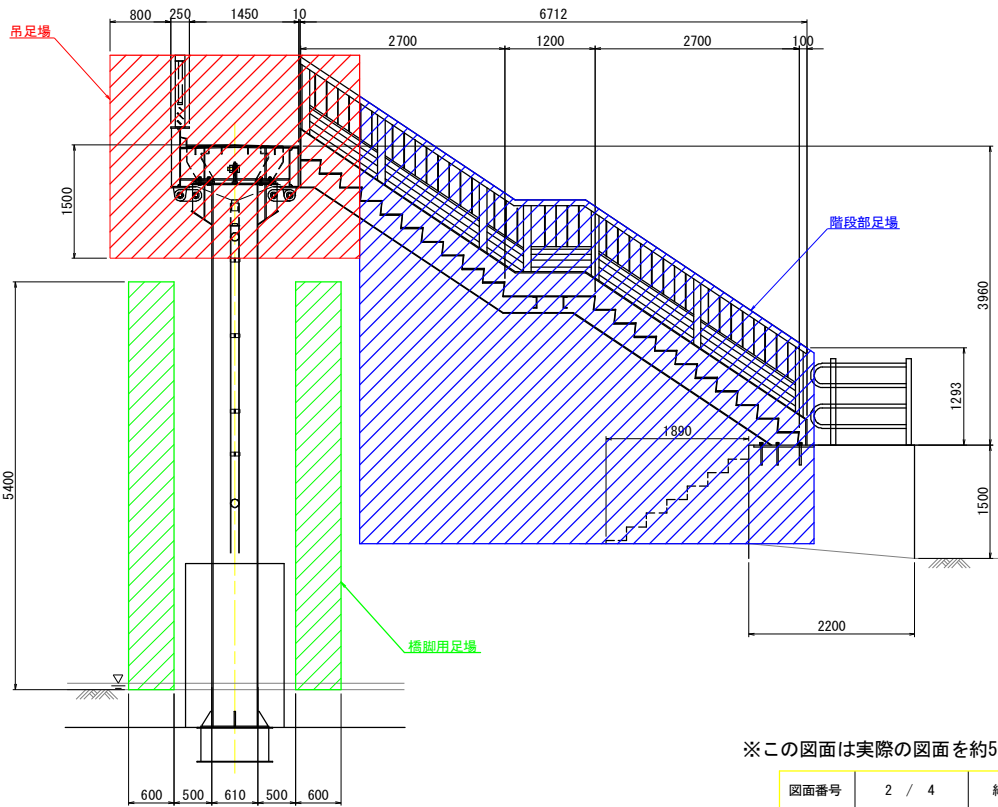
平面図 S=1:100



上部工断面図
通路部 S=1:30



2-2側面図 S=1:50



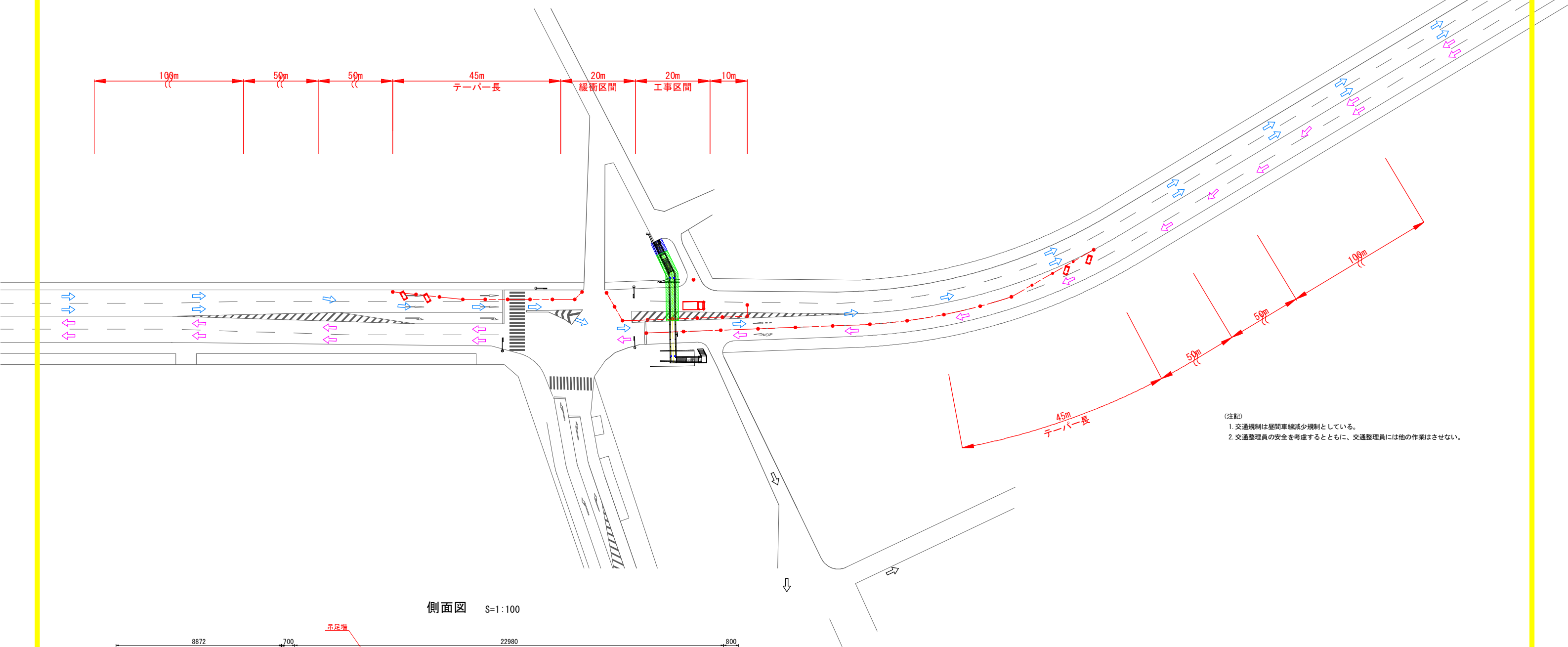
令和8年度
国
補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

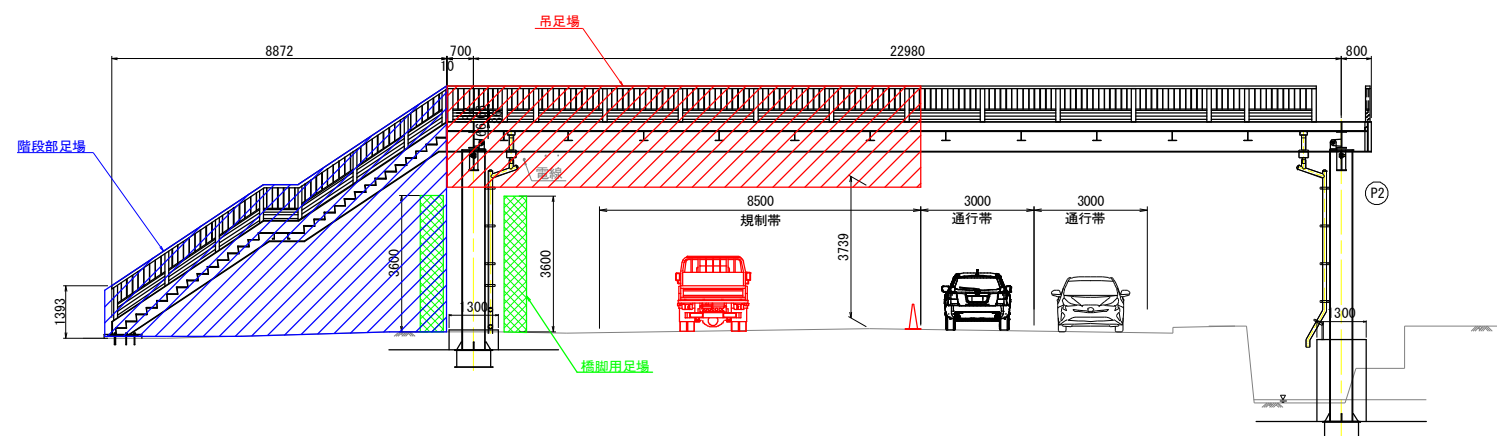
図面番号	2 / 4	縮尺	図 示
工種	横断歩道橋修繕工事		
種別	施工一般図（参考図）	番号	2
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			

注記)
1. 本図面は、現地計測により復元しているため、高精度でないことに留意すること。
2. 施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
3. 終点側の吊り足場設置時は、信号機と干渉するため吊り足場外部に設置すること。

平面图 S=1:500



側面図 S=1:100



(注記)

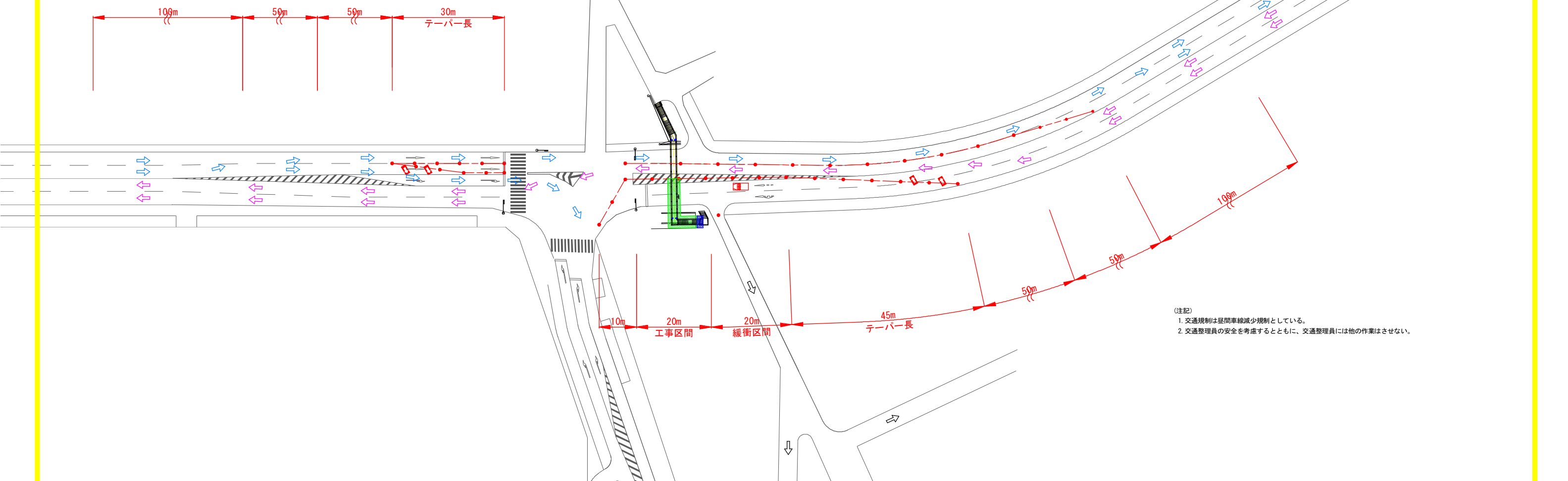
1. 交通規制は昼間車線減少規制としている。
2. 交通整理員の安全を考慮するとともに、交通整理員には他の作業はさせない。

※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

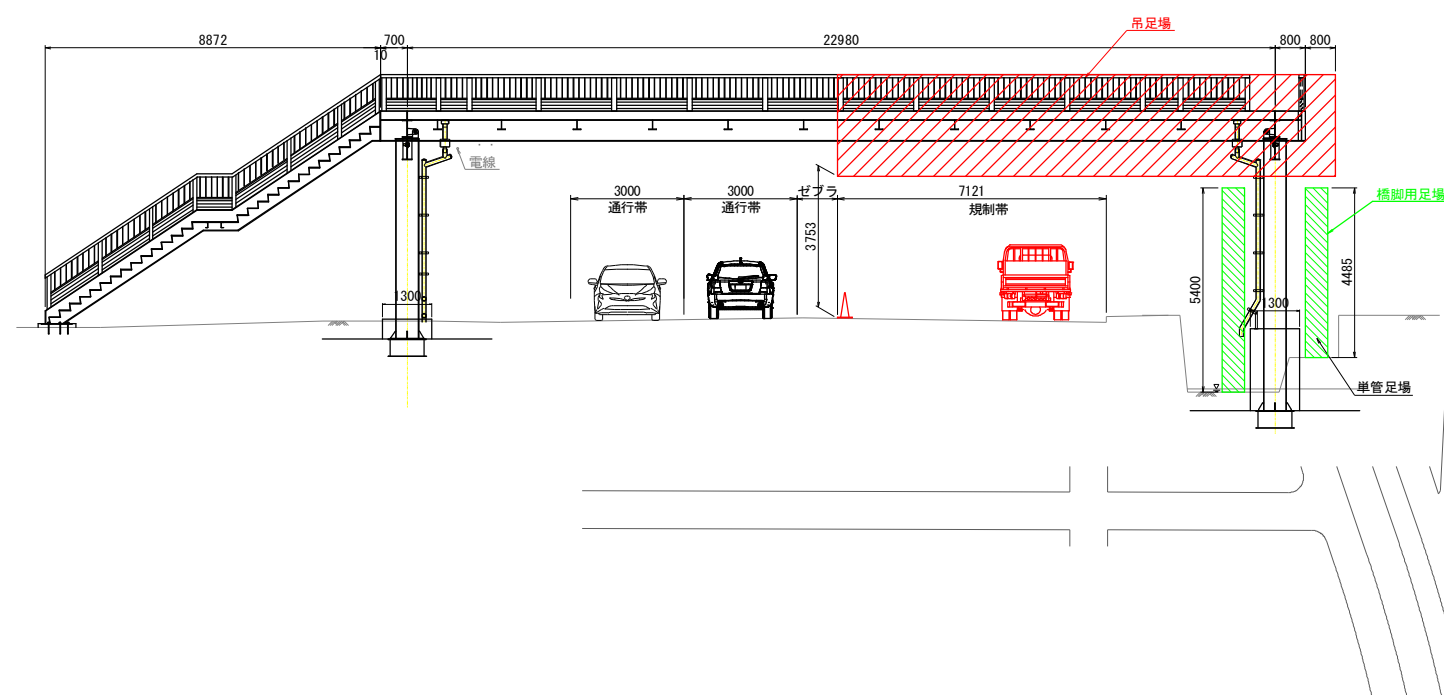
図面番号	3 / 4	縮尺	図 示
工種	横断歩道橋修繕工事		
種別	施工規制図（参考図）		番号 1
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			

令和8年度
国補

平面图 S=1:500



側面図 S=1:100



令和8年度
国補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している。

図面番号	4 / 4	縮尺	図 示
工種	横断歩道橋修繕工事		
種別	施工規制図（参考図）		番号 2
橋梁名	福山駅箕沖幹線歩道橋		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			